京城日報

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月金壹圓 [illegible]
廣告料金 [illegible]
發行編輯人 大原利武
印刷人 小川三介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 長六千九二番 (振替京城三〇〇)

京城日報

對滿根本策の樹立?

大庭軍司令官の滿洲行が、滿洲戰跡視察の爲なることは、吾人の仄聞せる處なるが、其の後奉天方面よりの消息によれば、他にも重大使命を帶べるものと察することが能きる。即ち大庭將軍は、四日奉天、五日張作霖氏を訪問し、何事か種々懇談する所ありたるもの〻如く、其の內容は、秘密に附せられ、俄に窺知することを許さゞるも、殊に琿春問題の勃發と共に、同地に急行したる吉林軍顧問の齋藤大佐が、琿春よりの歸途、京城に於いて朝鮮軍司令官と種々協議の上、將軍に先立つて奉天に到り、赤塚總領事と密議せるあり又平北道第三部長も、過般來奉天に於て、赤塚總領事との間に種々折衝しつ〻ありたる等、四圍の事情より察するも、大庭將軍と張作霖氏との會見が、單に外交的一片の訪問とのみ見ることは能きぬ。

滿洲が、不逞漢の巢窟にして從來種々の陰謀計畫を爲し、之が爲め朝鮮統治の上に大なる障害を釀しつ〻あることは、吾人の屢論述した所である。然れども其の所謂不逞漢なるものは、在留鮮人全體の上よりすれば、其の一二割乃至二三割に過ぎざる模樣にて、其の他は寧ろ此等不穩分子の爲めに、脅威を受けつ〻ある所の良民と見ることが能きる。隨つて我が當局に於ても、良民保護の急務なるを感じ、本年度に於ては、在外鮮人保護費として、二十餘萬圓を計上したと云ふことも聞いて居る。斯の如く當局は、良民の保護獎掖に全力を傾注せんと準備しつ〻あることは云ふもの〻、現在の如く、不逞漢の跳梁により行路さへも危險の狀態にありては、當分新手の途もなかるべく又其の實績も擧がるまい。吾人は須らく其の前提として、不逞無賴の徒をして、閉息せしむる方法を講究せねばなるまいと思ふ。然るに滿洲は、支那の領土なるが故に、我が勢力範圍に屬すると云へども、國內に於ける治安維持の如く、容易なる問題ではない、支那は琿春事件に對する出兵は、言はずもがな、萬一を慮かる間島に於ける二個大隊の駐兵さへも、速かな撤兵を迫りつ〻ある今日、殊に第三國が、種々の理由を付して、我が帝國の措置を非難せんとするの時に當り、徹底的治安維持の方策を講ずるには、種々の困難が伴つて來るのである。さりとて滿洲をして不逞無賴の徒の跳梁に委するとは、唯に我が帝國の自衞上、忽にすべからざる問題である。殊に國境の警備に至りては、一日も忽にすべからざる問題である。是れに就ては、支那との諒解を得て、曾て其聲明せる滿洲治安維持の方法を實行せしむるより外、他に良策はないやうに思はれる。吾人は今回大庭將軍の張作霖氏との會見も、此等の點に就き懇商協議されたこと〻推察することが出來る。

滿洲に於ける不逞鮮人の跳梁は我が帝國の痛心する所なるのみならず、支那自身に取りても大に考慮を煩はすべき問題である支那をして世界の大勢に順應せしめんとせば、速かに滿洲開發の途を開き、文化の普及を圖らねばならぬ。然も支那の狀勢は積極的政策を執るには、財政其他事情の許さないものがあるが我が帝國の在滿鮮人に對する文化政策は、總て滿洲全體の開發の端を啓くものと謂ふを得べく其の恩惠を蒙るものは、獨り朝鮮人ばかりではない、張作霖氏の賢明にして此の間の事情を洞察するに至らば、必ずや我が意を納る〻に吝ならぬであらう。吾人は大庭將軍の滿洲行は朝鮮の統治、在滿鮮人の保護、滿洲の開發等に對する前提として、間島の警備、不穩鮮人の取締、邦軍撤兵の善後策、國境の警備等に就き、根本的政策の樹立さる〻に至るべきを信じて疑はざるものである。

私設鐵道合同策 (四)

南鮮鐵道支配人 西村正雄

(二)現在各會社の拂込金(他業兼營のものは建設費に依る)は開業未開業の全部を通じ三千二百餘萬圓なるを以て、即ち會社の第一回拂込金を三千五百萬圓とし、而して其所要拂込金と現在拂込金との差額に就ては、其一部には京南鐵道が昨今拂込を完了せる第二回拂込株金百萬圓を充て其他は北鮮、北鮮興業、京春、京東等、未成立會社の發起人をして引受けしむるの方法を講ずべし

(三)右の三千五百萬圓は前記の如く一株十圓より成立つものとす、即ち總株數を三百五十萬株とし、總資本金を一億七千五百萬圓、未拂込株金を一億四千萬圓とす、現在各會社の總資本金は未成立會社を加へ一億五千九百餘萬圓なるを以て、總資本に於て約一千五百萬圓を增加すること〻爲る

(四)現在の會社が二フイト三インチ又は三フイト六インチの軌間にて許可を受けたる線路に就ては、政府は何れも之を四フイト八インチ半に變更すべき命令を發し、一面中央、西鮮、全北等の二フイト六インチの開業線も一定の時機に廣軌に改築せしむべし、營業線と本線と軌間が異る場合、本線も營業線も共に不便を感じ、殊に營業線に在りては軌間の異ることが永く營業不振の原因と爲ることは、內地に於て既に苦き經驗を經たる所にして、朝鮮にて其經驗を再びするは愚也、合同は實に軌間統一の絕好機會にして、單に軌間統一の見地よりのみ見るも、尙特に合同を提唱する程の價値ある問題なりとす、

(五)新會社は既開業區間の運輸營業を引繼ぐは勿論、約二千萬圓の現金を把擁して生る〻こと〻爲るべき勘定なるを以て、既に工事に着手せる區間の工事を進行し、一面未着手區間に對しても速かに緩急を圖り着々工事に着手すべし

(六)政府は此會社に對し將來新線路を優先的に許可するの特典を與ふべし

七新會社の重役は政府の認可を要すること〻すべし

(八)政府は此會社に對し其利益が年一割に達せざるときは一割に充つる迄の補給を爲し、又社債の元利を保證する義務を負ふべし、社債は財界拂込を徵收するに適せざる場合に募集し、又別に狹軌を廣軌に變更するに付ての資金に充つるものとす

吾人は此方法を以て現下の時局に處すべき唯一の途なりと信じ又其可能性あることを信じて疑はず、唯事極めて重大なること各會社間若くは各重役間に於いて多少利害の交錯するものなきにしもあらざるを以て、之を各會社の自由選擇に任すに於ては容易に其完成を期し難かるべし依つて吾人が自ら此合同を斡旋し、全力を傾注して其の目的を貫徹せんことを希望せざるを得ず今や戰後の國際產業戰に當り資本の合同を第一義とすることは獨り鐵道業のみに止まらず、野田遞相が汽船會社及び電力會社の合同を慫慂しつ〻あるが如き實に國運の將來を慮るの餘りに出づ、今吾總督府が私鐵合同を計畫する亦國策に順應する所以なるべし、若夫れ現在の半睡半醒の分立會社に對する補給方法の如きは之を大局より觀て徒らに國帑を濫費するものと云ふも過言にあらず當局者たるもの須らく旗を提げて起つべし機は既に熟せり(完)

地方土產と工藝

農商務省囑託 松本自然

吾人が認めて土產品と稱し得べきもの〻多くは多少の沿革と古き歷史を有して居る、例へば有馬溫泉に於ける有馬籠の如き天正年間に始まり千利久と豐太閤とに因みを有し鎌倉に於ける鎌倉彫に建久の關係あり、京都の磁器は桓武天皇以來一千有餘年の長き歷史である、此の如きはホンの一例に過ぎないが各地の名品遊覽地等に於ける土產品の多くが有する所の歷史である、而して是等の土產品は立派な工藝品であつて多少藝術味を帶びて居る宮島い形物、竹の根彫刻、有馬の竹器、山中漆器、能代の春慶、日光彫仙臺の埋木細工、箱根細工、京都の陶磁器、伊萬里燒、九谷燒、高田燒など頭へ來れば深山あるが是等は正に工藝品であつて而も見事な土產品であらう(農業世界)

朝鮮は日本統治の下に榮えつ〻あり (一)

ジエー・アンダウツド

(シャトル・タイムスより譯載)

デオジネスと云ふ一紳士は正直なる人間を見出さん爲に彼の仕事の大部分を費したと云はれて居る其話に依ると彼は夫れに成功しなかつたらしい私の自由になる制限されたる時間內に私は朝鮮に關する眞相を見出させしうと努力した私はランプを所持彼の紳士よりもより成功したか怎うかは分らない併し私は私の見出した所を書いて見やうそして其れは合衆國に於ける人々特に朝鮮人の權利及日本人に依りて彼等の上に犯されたる所謂恐るべき殘酷に關する宣傳をタイムス局に日が溢れる程送つて居る華盛頓の朝鮮出版關係者連には面白くないものであらう私は前以つて私の調査が釜山に一寸立寄つたこと首府たる京城に三日暮したこと滿洲國境の安東に一寸足を止めた事に限られて居ると云ふ事を御斷りして置く併し其時間の間私は出來る丈け多くの人々に話をし且つ官廳側の報告には用心したので斯くして之の記事が書かれたのである私の知り得た所より來る必然の結論は日本の朝鮮併合は過去二千年間に朝鮮國民に起つた最良の事柄であると云ふ事である商業的には其れは米國にも良い事である其れは合衆國は朝鮮人が物質を購入する國々の中で第三位にあると云ふ事でも分かる

朝鮮半島を通ずる鐵道線路に沿ふて私は種々なる種類の數知れぬ若い松の木を見た保守的狂熱が合衆國に盛であつた頃に私は朝鮮と支那との不毛の土地の多くの寫眞を見たのであつたが其れ等の寫眞は合衆國が進み行きつ〻ある恐るべき狀態を示さんとする爲に印刷されたものであつたで是れ等の朝鮮の樹木は植林に成功したと云ふ觀念を最初に私に與へたのであつた日本人は彼等の松の木のある山々が示す通り多分世界中で最大の植林者であるであらう私は朝鮮人がズツト昔に朝鮮の木材の根元を絕やして了つたと云ふ事を聞いた山々と河流の外觀が確かに右の事の眞實なるを證明して居た山の間の野を流れて居る河は絕わず其川筋を變へて居る石や砂の碎屑で滿ちて居た實に朝鮮其物が除々に海に碎き流されつ〻あつたのである

良い第一步を踏み出したり

日本人は十年前に朝鮮を併合した後に此の狀態の改良に着手し彼等は之の大事業に良く第一步を踏み出したのである、官廳の數字に依れば凡てで四億七千三百萬の木が其の時までに植られたが殖林は今も猶行はれつ〻あるのである『此の國は十年前には不毛であつた』と一人の亞米利加の官吏は語つた『綠の場所は只野の稻田だけであつたのだ今は山も綠になつて居る』

併合問題は朝鮮に於ては難かしい題目である內政に關して外國人が聲高らかに意見を述ぶるとは禮儀ではないと考へられて居る、併し直截なる問ひに答へて一亞米利加官吏は私に朝鮮人は彼等が韓國時代よりも百パーセントも良い事情の下にあると語つた、後になつて私は彼の百パーセントが決して出鱈目の無法の言葉でなく凡ての種類の產業輸出入教育、金融、鐵道、電信道路等が一年に百パーセントの割合で增加されたと云ふ事を示して居る、官廳の數字を注意して調べた後に得られたものであると云ふ事を發見した

廣告

商業登記公告
仁川水產株式會社變更
監査役原田一郎同守永安三郎ハ各任期滿了ノ處大正拾年貳月壹日再選重任
右大正拾年貳月七日登記
京城地方法院仁川支廳

宮武 斯界の權威 テント

天幕日覆雨覆製造販賣 旗幟・垂幕・テント・寫社
大阪市北區南安治川二
宮武テント商行

最新刊
小倉[illegible]平著 朝鮮語 [illegible]
大庭柯公新著 ペンの踊 一、七五
何時來てもスグ賣切れる 地上の第三部 今度こそ皆樣に行き渡るでせう
坪內逍遙新著 それからそれ 一、九八
小倉[illegible]平著 國語及朝鮮語の爲に 三、五〇
大阪屋號 京城本町一丁目

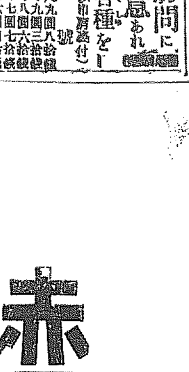
京城本町二丁目 川合時計店 電話一九一八 振替京城二三一九

廣告
拙者儀貴店特許ノ世昌[illegible]ノ[illegible]品販賣禁止ノ當告後不注意ニモ販賣シタル行爲ハ誠ニ申譯ナク事ニ依レバ刑事上ノ制裁モ可有之處今般貴店ノ寬大ナル御處置ニ依リ御許容被成下候段感謝ノ至リニ候仍テ玆ニ謝罪廣告候也
大正十年二月
京城南大門通一丁目九十二番地 一瀨戸勝兵衞
同南大門市場 金溶殷
同鍾路通三丁目百三番地瑞牛商會 梅汝清
同鍾路通一丁目五十三番地 金永鎬
同鍾路通三丁目十一番地義盛號 王文忠
同鍾路通一丁目東床堡內 白仁和
世昌洋行殿

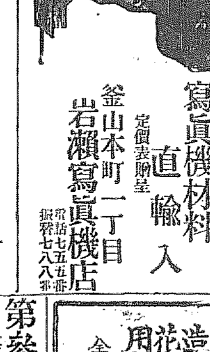
撫順炭
滿鐵撫順炭特約販賣店
官營平壤無煙煉炭販賣店
京城府義州通一丁目
近藤謙助商會
長電話八三五番 振替京城五六八二番

鐵道部長和田一郎著 定價一、五〇 送八
朝鮮の匂ひ
朝鮮の事情ハ本書一冊にて明瞭となります
ウツボヤ書籍店 電二五二七 振[illegible]

生徒募集
工業專門學校第一學年各科ヲ通シ 朝鮮人約五〇名 內地人約二五名
工業傳習所第一學年各科ヲ通シ 朝鮮人約六〇名 內地人約三〇名
入學試驗期日 本年三月二十八日ヨリ同三十一日ニ至ル四日間
詳細ハ一月三十一日乃至二月二日ノ朝鮮總督府官報參照或ハ直接照會セラルヘシ
大正十年二月 京城工業專門學校

防寒 防水 實用的 國產羅紗マント

年末の活動に 學生の通學に 新春の訪問に 是非用意あれ
既に定評ある防水の本羅紗製品各種を
特價(運賃荷造付) [illegible]
只今一時的類似品の續出せるは實に弊社製品の優良を裏書せるものなり
確實の商品を得る近道也
見本を見て事實を知られよ
物品は代金引換 小包にても送る
◇地方特約販賣店募集◇ ハガキにて申込次第無料進呈す
東京三田 日興社

本邦創始 製圖家養成講習錄
最新式通信教授にて收入多大なる製圖家の實力を短期に養成す詳細規則無代進呈 東京京橋南傳馬町二丁目 通信工手學校


寫眞機材料 直輸入
定價表贈呈
釜山本町二丁目 岩瀨寫眞機店 電話七五五番 振替七八八番

最新刊◎異常の歡迎
忽十二版
貴族院議員 永田秀次郎著
平易なる皇室論
上製 天金美裝 定價金壹圓五拾錢 送料金拾貳錢
因習に捉はれず形式に泥まず、尋常人の首ひ得ぬ點を率直に道破して、最も有意義に且最も合理的に我が皇室の尊崇すべき所以、臣民と皇室の間の情誼の親密なる所以を徹底的に知らしめたのがこの『平易なる皇室論』である平易なると同時に最も新しき皇室論であり、然も又最も時代化せる勤王論である。
教育家は依つて以て國民教育の新なる基調と爲すべく、軍事教育に從事せらる〻人は依つて以て軍人精神を養ふ新根據と爲すべく、地方有志先覺者は依つて以て青年指導の一大目標と爲すべく、爲政者は依つて以て混濁せる人心を一新する好興奮を得らるべきを確信す。
本書の如何に時代の要求に應じたものであるかは、刊行旬日已に十二版を重ねたるに見ても其の一班は知らるべく、本書の尋常一樣の著書ならざる事は各方面有力者の推稱して措かざるに見ても明かである。
眞に是、自覺ある國民の必讀すべき快著
敬文館發行 東京神田小川町 振替東京一二三六四

貴婦人・家庭・造花用
アサヒ紙
全國到る處紙店にあり
土佐紙株式會社

第參回事業報告 (自大正九年一月壹日 至大正九年拾貳月卅壹日)
貸借對照表

資產之部	
未拂込資本金	九〇、〇〇〇、〇〇
土地家屋	一七三、三三六、五一
銀行預金	二六、六二一、九〇
振替貯金	四四、三七
什器及備品	三四四、八三
林業所	三、八九三、一九
出張所	三〇、四五
現金	一〇七、八七
合計	三四四、三三九、一一
負債之部	
資本金	三〇〇、〇〇〇、〇〇
法定積立金	五〇〇、〇〇
繰越金	八、一四一、一〇
利益金	[illegible]
合計	三四四、三三九、一一

朝鮮農林株式會社

購買公告
一、櫻板七百七拾本外七點
右ハ二月十二日午前十一時入札ス希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

好評嘖々 住宅建築名著
佐野博士・大熊博士序文 大江學士校閱 平林金吾 稻垣英夫 共著 最新 和洋住宅圖說(新版) 定價七圓 郵稅卅六錢
大熊博士序文 近間佐吉著 最新圖說 模範日本住宅(三版) 特價六圓五拾錢 郵稅卅六錢
米國工學士 錦田賢三著 千圓以下で出來る 理想の住宅(十版) 定價貳圓 郵稅十二錢
大熊博士序 [illegible]松藏著 參千圓以下で出來る 趣味の住宅(四版) 定價二圓八拾錢 郵稅十二錢
內務技手 長谷川[illegible]治著 和洋折衷の住宅(初版) 定價貳圓 郵稅十錢
趣味の住宅著者 [illegible]松藏著 經濟本位の住宅(二版) 定價壹圓九拾錢 郵稅十錢
發兌 東京市日本橋區檜物町七番地 振替東京貳[illegible]七番 電話4局二二六五番 鈴木書店
賣捌 京城本町一丁目 振替京城一二五七三番 電話二〇八六番 電話六八四番 大阪屋號

最新刊 建築界の至寶
工學博士 大熊喜邦著
趣味の建築講話
全一冊。四六判。洋布裝函入。裝幀高雅。紙數三百餘頁。外に寫眞版、凸版挿畫五拾四頁 正價金貳圓八拾錢 郵稅金拾八錢
本書は博士が六歲の久しき、夢を寤に代へて勞作せる彫心鏤骨の結晶にして收むる所各時代各地方の建築風俗史を初めとし、古今名作物語、日本建築と大工の變遷、新時代の住宅、都市住宅と郊外住宅、建築家と建主、上棟式、床の間と違棚、掛物譚、書齋、食堂、室掛家相の話、其他家屋各部の研究等すべて四十餘篇建築に關する總ゆる事項を網羅して餘蘊なく、而も皆一粒選りの名品揃ひなり、老實の構想選拔の觀察之を瀰ふに終始趣味を以てし通俗に則して其の鑿の跡の芳醉なるを失はず。寔に是れ建築界至上の權威たるもの、新時代の巨匠の手に成る腕の鮮やかなる[illegible]みを見よ

親切叮嚀に相働き申候
安東驛前通 新陽旅館 長電話五四一番

周易家相
京城明治町二丁目 岡村介石

赤玉ポートワイン
赤玉葡萄酒は健胃・補血・興奮・强壯の効最も顯著にして一般治療上缺くべからざる滋養料として今や各藥局に採用せられ益々その偉効を醫界に認識されつ〻あり 加ふるにその特別釀造法に於て自然の美味を最も豐潤に保有せしめ得たる特長あるを以て婦人小兒の口にも適し老衰を防ぎ精力を增進する効に至つては蓋し決して他の追從を許さず

類似品多し●赤玉と御指定を乞ふ
134

第四十四回帝國議會

貴族院本會議　七日

少年法案、矯正法案上程

七日の上院は、傍聽席三分の入に過ぎざるも婦人席は滿員にして特に外國婦人多數あり異彩を放てり、諸般の報告例の如くありて德川議長邦に皇族の議席に列せられたる朝融王の議席を定め日程に入る

第一、平井六右衞門君請暇の件

異議なく許可

第二、少年法案（政府提出衆議院送付第一讀會）

第三、矯正法案（同上）兩案一括

大木法相（說明）不良少年の原因多々ありと雖も主として教育の缺陷による之を防遏するは現下の最必要事なり又矯正法案も之に附帶して制定の必要あり

山脇玄氏（登壇）總理大臣に問はん不良少年は貧困のみを原因とせず往々上流社會より續出の傾向ありされど困窮は其の主要原因なれば此際根本的方法即ち救貧政策を實施するの必要あり原首相は之は政府の力のみを以て目的を達し難しと明言せられたるが斯の如くんば到底細民の生活を緩和する能はざるを奈何せん

原首相　生活の安定のみにては到底其の目的を達する能はず上流社會の事實之を斷じて餘りあり但し此點に關して政府は惑る所なく努力しつゝあり

山脇氏（更に）社會政策並に勞働法制定の考へなきか

原首相　勞働法は目下調查研究中なり（ご突放す）

山脇氏再び登壇同法案の內容に就て問ふ所あり

大木法相　辯護士は判檢事のみより任命せず廣き範圍に於て學識經驗ある人より任命すべし

次で山脇氏と鈴木次官とより聞に問答あり

江木千之氏（登壇）審判とは所謂憲法の特別裁判所なり故に別種の裁判所なるものを設置するが可ならずや

鈴木次官　少年裁判所は構成法の普通裁判所に對立するものなり不良少年の場合は家事審判所と相似たるが如きも同一に非ず

江木氏　少年裁判は寧ろ司法の所管とせず文部內務の所管とするを適當とせずや

鈴木次官　刑事政策上司法省に屬するものなり

江木氏　本法の目的精神は强制裁判とする能はず飽迄教養を要せば判事を審判官とする事は止めた方が宜しからんと信ずるが如何又之れが經費は司法支辨なるが國庫支辨と連帶支辨となすが妥當ならずや

大木法相　本法は行政處分の目的に屬するも主なる目的は刑事政策に屬するを以て判事をして之を兼ねしむる考へなり不良少年取締に就ても地方に一任するは遺憾の點なきにあらざれば國費にて支辨するを適當なりと考へたり

ご答へ次に江木氏と鈴木次官との間に問答あり結局

大木法相　本案通過せば各地に於て直ちに裁判を要求するを得るものなり

江木氏　然らば施行期は何日なるや（ご肉迫するや）

大木法相　未定なりご答ふ

江木氏　愈々本案に對しては政府に確信なき事を認めたり

ご喝破したるが結局九名の委員附託

第四、明治四十三年法律第三十號中改正法律案（政府提出）

第一讀會を開き

川村警保局長　本案は判任官待遇の消防手を巡查看守同樣の待遇となさんとするものなり

ご說明し直に讀會を省略し可決

外一件委員會に附託

第五、無盡業法中改正法案（政府提出衆議院送付第一讀會）

政府委員の說明あり直に委員附託

第六、艀船漁業吃水線法案（同上）

第一讀會開會野田遞相の說明あり直に九名の委員附託

第七、裁判所構成法中改正法案（政府提出）

第八、停年による退職判檢事の恩給に關する法案（同上）

第一讀會を開會し大木法相の說明あり

中島信義氏（登壇）司法部內の作族改善は同感なり然れども本案は憲法第五十八條の判檢事の地位を保障したる精神に抵觸せずやよし憲法に抵觸せざるも本案の年齡六十三年又は六十五年と限定したる根據如何六十三歲又は六十五歲を以て能力を失ふものとせば之を陸軍勤務者にも認めざるべからず現に原首相の如く元氣旺盛なる人もあり

原首相　本案の憲法抵觸に就ては意見の相違によるも予の考へにては憲法第五十八條は判檢事は八十歲九十歲に達するも精神に異狀さへ無ければ如何なる者も職を免ぜらるゝ事なしと云ふが如き廣義の解釋をなし能はず構成法第七十四條にも規定あるも事實上實行困難なり要するに五十八條は司法官は妄りに動かす事を禁じたるものと信ず

ご之にて打切り零時半散會せり（東京電報）

衆議院分科會（七日）

第三分科會（大藏植民）

下院第三分科會は七日午前十時五十分開會

朝鮮財政問答

牧山耕藏氏　朝鮮に於ける財政計畫につき當局の說明を求む

水野政務總監　本年度は中央政府の補給金一千五百萬圓を受くる事となり居れるが該補給金は使途に就て獨立の考を有し居れり尙移入稅を撤廢せざるは財源が他に無きためにして其撤廢を見合せたるものなり尙使途に關しては十分審查の上實効を擧ぐる事を期すべく其機關を設くる筈なり

牧山氏　鐵道布設方法如何

水野總監　私設鐵道條令により資金に對し年八朱の補助をなしつゝあり朝鮮鐵道は滿鐵の委託經營となり居れるが將來の事は總督と滿鐵とに於て考究決定する事となり居れり尙平壤元山間の鐵道布設は多年の懸案となり居れるを以て財源の許す限り大正十一年度に於て豫算に編成する考へなり

高橋藏相　將來は公債償還又は借款により處理すべし尙大正十年發行の公債募集は國民の貯蓄力を參酌し二億圓を以て最も適當なりと認め居れり又各種會社の社債募集を防遏せざる樣考慮し居れりされど必要に應じ借入をなすべし尙昨年十月五百萬圓の補助をなしたるが事業費全部の總額は八九兩年度を通じて一億八千萬圓なるもこは借入によるを便法とす

次いで鈴木梅四郎・濱口雄幸兩氏と高橋藏相、神野次官との間に軍事公債募集に關し問答あり質問を打切り午後零時三十分散會せり

衆議院委員會（七日）

委員長、理事決定

衆議院にては七日午前十時二十分左記委員會を開催し委員長理事の互選を爲したり（東京電報）

○民事訴訟法中改正案　委員長　黑住成章

○身元保證法律委員會　委員長　加藤重三郎　同理事　中島鵬六

○羽岩鐵道建設に關する建議案委員會　委員長　小山田信藏　同理事　松岡俊三　同　植竹龍三郎　同　中野寅吉

○煙草專賣法中改正法律案委員會　委員長　鈴木錠藏　同理事　樋渡治右衞門

○理辨法律案委員會　委員長　池田龜治　同理事　松下禎二

○發明奬勵に關する建議案委員會　委員長　波多野承五郎　理事　奧村安太郎

○川內川改修に關する建議案委員會　委員長　陣軍吉　理事　松山常次郎

請願委員會（貴族院）

第一分科

貴族院請願第一分科會は七日午後一時より開會主查立花種忠子以下各委員出席大藏農商務兩省所管事項に就き審查未了の儘三時散會せり

第三分科

貴族院請願第三分科會は七日午後一時三十分開會主查吉川清風子以下各委員出席司法、遞信兩省所管事項に就き審查未了の儘二時三十分散會せり（東京電報）

鐵道法委員會

衆議院に於ける鐵道布設法改正法案委員會は七日午前十時三十分開會元田鐵相より大體の說明あり

石丸次官　本案改正の要點は現行法國有鐵道輕便鐵道の區別及び豫定線第一期線の區別を廢止し地方の鐵道に對し當局に於て取捨する事を得る事ごせり

ご元田鐵相の說明を補足して質問に入る

匹田鋭吉氏　本案は豫定線九千三百四十九哩の完成豫見込如何

元田鐵相　斷言し難きも之が完成には十二億六七千萬圓を要す十年度に計上せる六千萬圓にて略之が或部分を完成し得べく又地方鐵道問題に關し近く協贊を仰ぐに至るべし

鶴澤總明氏　改正案に掲げたるものは將來布設さるゝもの、みを含めるが財政困窮し鐵道の收入にて支辨し得ざる線路をも茲に掲げたる嫌なきや

（ご答へ）

石丸次官　目下鐵道收入は恐く減少しつゝあるに非ず又場合に依つては國家の必要上收支償はざるものを布設する事あるべし決して杜撰なる調查に依つて豫定線を掲げたるものに非ざる事を言明す

ご答へて正午休憩午後一時四十分再開鶴澤氏の質問に對し

元田鐵相　財界の影響を受け豫定線工事を略したるものあるも大體は豫定の如く進みつゝあり（ご答へ）

平木照藏氏　豫定線を百四十九線に打ち切りたる標準如何

石丸次官　昨年十二月調查せるは八百二十一線一萬九千四百六十九哩全より必要と認めし百四十九線を選定したるものにして線路網完成には尙殘り三百五十五線四千四百三十六哩ありて內には比較線查線等の線を含むものなり

ご答へ三時五十分散會せり（東京電報）

臺灣委員會

臺灣に施行すべき法律委員會は七日午前十時半開會中西六三郎氏改正の眼目に付き問ひ

田總督　從前は總て命令に依るを原則とし其の結果法律に依りて施行すべき件少く律令により施行するもの多きなり改正は其原則を主客相轉じたるものにして換言すれば顚倒的に改正したるものなり

尙下村總務部長總督の說明を補足する所あり

中西氏　本法に期間を附せざる理由如何

田總督　臺灣の律令は從來年限を附したるも假令三年五年ご年限を定むるも何時其目的を達するや不明なれば期間を定むる必要なし依つて之を廢せりご之れ本法に期間を附せざる所以なり次に高木正年氏ご田總督ごの間に同島の將來に關し問答あり正午散會せり（大阪特電）

教員俸給委員會

小學校教員俸給國庫負擔增加に干する建議案外一件委員會は七日午前十時四十分開會

中橋文相　本案は四月一日より實行する考へなり本年度の卒業生は約一千名にして國庫負擔額は四十九萬圓程度なり

ご說明し次に樋口季雄氏削減を希望し文相の答辯あり

仙波太郎氏　師範學校卒業生の一年現役中に於ける俸給國庫負擔割合如何

中橋文相　八割なり

尙仙波氏ご文相ごの間に政府の小學校設備擴充に關し應答あり次いで鈴木氏の質問ありて正午散會せり（東京電報）

會計法委員會

會計法中改正法律案委員會は七日午前十一時開會神野大藏次官說明し更に各條項に對し說明を求め審議を重ね十一時半散會せり（東京電報）

鐵道會計委員會

衆議院帝國鐵道會計法中改正案委員會は七日午後一時五十分開會質問を打切り討論に入り後原案を可決し二時十五分散會せり（東京電報）

本會議休會　七日の下院

衆議院は各政黨本部に於て豫算查定の代議會を開催せる爲七日の本會議は休會せり（東京電報）

軍法會議法　上院委員會

貴族院軍法會議法案委員會は七日午前十時二十分開會逐條審議の後三時散會せり（東京電報）

昇格問題建議案

前田子外四名から提出する建議案

貴族院の前田利定子外四氏は柳澤保惠伯外三十二氏の贊成を得て七日左の建議案を貴族院に提出したり

高等教育機關に關し現今高工に關する問題は事態漸く紛擾を來さむとす政府は速に適當の措置を取らむことを望む右建議す（東京電報）

彈劾案で步調を合せる憲國兩黨

六日國民黨の古島總務は五日午後一時憲政會の下岡總務と憲政會控室にて會見古島總務は國民黨は總括的不信任案を提出する事に決定したるが兩黨共彈劾案の內容形式期日に於て協調を重ね一致して提出したし

この希望的挨拶ありて引取りたるが憲政會にては現內閣彈劾に關し些の異論なきところなれば今後兩黨折衝の上無所屬倶樂部純無所屬の非政友派を糾合して近く彈劾案の提出を見るべしご（東京電報）

國民大會を開催

反政府熱を煽るべく　憲政會院外團の畫策

憲政會にては七日午後同黨本部に院外團幹事會を開き富田幹事長以下各幹事出席左の各項を議し午後四時散會せり（東京電報）

一、宣言實行委員會委員四十名を選擧す

一、來る九日午後一時より本部に於て院內外の幹事、相談役、實行委員の聯合會を開く事

一、院外に反政府熱を高調せしむる爲め市內各所に於て演說會を開き彈劾案討議當日又は其の前日數萬人を容るべき場所にて大演說會を開く事

一、彈劾討議當日國民大會を開く事

一、院外團評議會を每水曜日に開會の事

英露通商破裂

對露の要求拒絕から

倫敦五日發電　英露通商會議は破裂せり本問題は曾てクラッシン氏が露國側の通商條約草案を携へて歸國し協議中なりしが英國側は依然波斯及阿富汗斯坦に於ける過激主義の宣傳を禁止する事を主張し居るに對し露國側は之を以て右兩國を英國の勢力範圍と承認するに等しとなし英國側の要求を容れず遂に英露通商會議は破裂を來たしめたるものなり

日本を利用して大詐僞を働く

倫敦五日發電　伯林發電に依るに露國皇帝の友人と稱するチリンスキー伯爵なるもの日本を背景とし國際的欺僞を計畫し目下同市の法廷に於て裁判に附せられ居るが事件の發端は一千九百〇四年で當時同伯は日本政府と秘密交涉を開きペトロパヴロスクの水雷布設を變更し露國艦船の爆沈を條件とし日本より六千萬圓の報酬を受け取り其の金額全部證券の僞造を擔保として倫敦の大商會より巨額の前金を受取りしが專門家の鑑定は該證券の大部は眞正なるも一部僞造を利用しゼネバにて詐僞を働き廉により國際的大詐欺の暴露となりしものにて被告チ伯は目下審理中なりご

賠償問題

ご獨逸人

（伯林四日發電）賠償金問題にて獨逸人は酷く迄聯合國の條項を眞面目と考慮する事を肯んぜず人心の弛緩は到底負擔に收まらず其の故は獨逸の經濟容易に支拂能力なきを確信せるがためにあらずして支拂ふの必要なしとするなりご

賠償問題論戰

佛國下院

（巴里五日發電）巴里最高會議の協定に關し下院の質問續出せる結果豫定の如く火曜日討論を打ち切り得るや否や疑はしくなり來れり彼のベルサイユ條約の主なる立案者の一人アンドレー、タルヂユー氏は右協定を以て不滿足且つ時機尙早なりと攻擊し『聯合國會議は須らく其の決定を差し控ふべかりしなり』ご主張したるため首相は之に對し『貴下は佛國が既に待ち草臥れたりとは思はずや』ご答へたる此時會場の騷ぎ如き柏手起れり

近東問題會議

（倫敦五日發電）近東問題に關し近く當地に開かるゝ會議に於て其協定の見込み如何と云ふに希臘土耳古が變則の代表を出して矛盾せる要求の爲め形勢有望ならず

印度赤化協議

（倫敦五日發電）エリアフと呼ぶ露國過激派委員はタシケント市の過激派委員會に於て反英感情が東洋殊に印度に擴がつてをるを陳べたが同大會は東洋諸國の協議であつた同氏は印度駐在の英國兵を馬鹿なりと呼び厚顏無恥なる守錢奴と罵り『過激主義が印度を見放す時は數百萬の亞細亞人が侵入し印度に於ける英國の政治を倒すであらう』ご陳べた

外務省の切者

松岡洋右氏辭表を提出

外務省の將來を背負つて立つと迄評判せられ省內一派の切者として名聲嘖々たりし松岡洋右氏が現に情報部第二、第三部の主任として敏腕を振へるが前ヶ月來省內の傾向に愛想が盡かしたので本月中に同省を去る事となれり同氏は今後暫く讀書三昧の生活をすると云ひ居れり

近藤男重態

日本郵船會社長近藤廉平男は去月三十日夜より感冒に罹り市ヶ谷の自邸に於て靜養中の所尿毒症を發し容態が惡いので六日同郷士來診したが容態は體溫三十八度を上下し經過は良好でないが耐し老齡なので警戒は怠らない（東京電報）

赤穗造船縮小

職工大馘首

兵庫縣赤穗郡相生株式會社赤穗造船所は約一千九百名の職工中九百九十六名を馘首すべく七日午前十時鈴木社長及常務取締同地に急行せり（神戶電報）

炭坑夫罷業

北海道炭礦株式會社經營新夕張、眞谷地、登川、楓等十三炭坑にては入坑夫一萬七千名あり內一萬人は漸次本邦炭坑夫組合聯合會に入會せるが二月一日より賃金二割引下を實行せられたるに對し聯合會は六日中に回答を受けたしと要求しゝるも其回答は五日午後一時に至り要求拒絕せられたる爲め一團坑夫は直に罷業を開始せり（夕張電報）

大倉對川崎の係爭事件公判

昨年九月二十七日大倉商事會社より神戶川崎造船所を相手取り五百五十一萬五千三百七十二圓二十七錢請求の大訴訟を提起し川崎造船所にては十二月二日大倉組を相手取り反對に訴訟を提起せる合計七百萬圓の空前の大訴訟事件は七日午前神戶地方裁判所に開廷されたるが書類に不備の點あり僅三十分にして閉廷したるが次回は三月二十五日開廷し辯論ある筈（神戶發電）

阿片沒收高

關東廳調查

目下豫算第三分科會に於ける關東州阿片問題に對する反對黨側の疑惑は未だ消散せず質問追及頻出の狀態なるが關東廳の調查に係る阿片收入高は大正四年六百十九擔（一擔は約十六貫匁）同五年八百擔、同六年五百三十六擔、同七年七百六十四擔、同八年二百三十二擔に達し之が取扱は三井物產會社の手を經て宏濟善堂に一部の手續を取らしめ居れり尙最近の阿片沒收高は左の如くなりご

大正四年	百八十三貫百五十二匁
同　五年	三百七十八貫九百廿一匁
同　六年	五百五十三貫八百七十匁
同　七年	六百七十三貫百〇一匁

而して大正八年度の沒收高は調查不明にて公表し能はざる由なるが世間傳ふる處にては一千貫の多量にて時價百二十萬圓に達する巨額にして之が行方不明の流言を爲すものあるも當局者は之が針小棒大の浮說に過ぎずこて絕對に之を否定し居れり（東京支局）

朝鮮の民間工場

資本總額約一億三千萬圓　發達せる鮮人の工業思想

最近總督府調查に係る朝鮮に於ける民間工場にして原動力を有するもの並に一箇年の生產額五千圓以上のもの及職工徒弟を合せ十人以上を使用するものに付調查するに工場數一千九百箇所資本金一億二千九百三十七萬餘圓從業者數四萬八千七百五名機關數八百二十二箇馬力三萬七千五百一馬力其の生產額二億二千五百四十萬餘圓にして之を

大正七年に比較するときは工場數に於て二百箇所資本金八千百六萬餘圓職工數一千九百五十六名生產額六千八百七十六萬餘圓の增加を示せり更に大正六年に比すれば工場數五百四十三箇所資本金九千三十三萬餘圓職工數七千百六十二名生產額一億二千六百四十三萬餘圓を增加し大正五年に對照するときは工場數八百二十四箇所資本金一億四百七、六萬餘圓職工數二萬五十九名生產額に於て一億六千六百三十七萬餘圓の增加を見るに至り異常の進步發展と云はざるべからず

業態別に付記せむに財界の好況により物價騰貴し原料高となりたる爲或は資本の合同、大會社の事業擴張等の爲小工場の閉鎖を見るに至り之を大正七年に比し染織業に於て二十一箇所製鹽業十三箇所精煉業十一箇所印刷業十箇所醸造業六箇所罐詰業十箇所瓦斯電氣製粉業三箇所清涼飲料水製造業二箇所其他船舶製造業、石鹼製造業、貝釦工業、寒天製造業等に於て各一箇所を減少せりと雖共の他の各業共に工場數を增加せるが其の增加せるもの內主なるものを擧ぐれば金工業六十九箇所窯業四十六箇所精穀業五十六箇所皮革製品業十六箇所車輛製造業十九箇所菓子製造業十二箇所等にして各種工業の趨勢を見るに足るべし而して各種類別に

生產額を調查するに精米業の四百四十箇所一億二千八百五十四萬餘圓を最高とし

煙草製造業十八箇所三千九十九萬餘圓紡績業二十三箇所一千一百九十九萬餘圓醸造業二十七箇所九百七十六萬餘圓金工業二百三十五箇所五百四十一萬餘圓製材業二十三箇所四百三十九萬餘圓パルプ製造業三箇所三百五十萬餘圓車輛製造業二箇所三百四十九萬餘圓印刷業六十九箇所二百七十六萬餘圓窯業二十八箇所二百七十六萬餘圓製鹽業二百四十七箇所二百六十六萬餘圓染織業七箇所二百二十六萬餘圓皮革及皮革製品業九十箇所二百九十萬餘圓の順序なり（未完）

各官廳の豫算戰

當局者は板挾みの態

年度末の到來にて例の如く各官廳共新年度豫算の編成に忙殺され未だ何れも發明けに至らず總督府の總括豫算は別こして

御手近　かの京畿道にせよ京城府にせよ財界不振の影響を受けて之れのみは官と民とを問はぬ自然減收に惱まさるゝ處へ政務總監の名に依つて新年度經費は能ふ限り節約し新事業等は成るべく差控へ編成せよとの通牒が發て摑込み居れる次第にて節約の事は萬々承知なるも昔て一方物價騰貴勞銀暴騰は素より減ならぬ事業も相當現れ各當局は板挾みの態

京畿道　では會議室と一部長室皆は地方課長室が臨時の協議場所となつて『駄目だよ經費が無いく』『夫れでは此の分丈は是非實現して戴かねばー』ご云つた押問答の末が車輛稅の計畫を生じ戶稅家屋稅附加稅屠場稅の稅率引上げこなり明後十日頃までには纏めたいご云ふのだが愈編成仕上げは却々の困難

京城府　では府尹室を協議場にして每日府尹二課長內務衞生土木各係主任連が寄つて擬議之れも十月頃までには纏めて學校組合の豫算の方に着手しやうこ云ふ段取り自然減收十三萬圓の補塡に戶別稅を起すべし等此處も中々の困難何れも蓋明前の緊張振を示して多く取ろう少く遣ろうの混戰振豫算戰の成行こそ見物なり

京畿道增收額

約十一萬圓

京畿道に於て十年度新稅並に稅率引上げに依る增收見込額は大凡の處新稅車輛稅額五萬圓稅率引揚げ增額戶別稅三萬五千圓屠場稅二萬四五千圓合計約十一萬圓なりご

總督の俵氏招待

齋藤總督は十二日正午より俵孫一氏を主賓とし各總督府局部長を官邸に招待午餐會を催すべし

在城外人招待

●國際親和會主催のレセプション

來る十一日紀元節當日を以て國際親和會の主催にて在京城歐米人全部を朝鮮ホテルに招待一大レセプションを催すべし

大庭大將動靜

八日大連へ

滯在中の大庭大將は五日午前九時半總領事館に赤塚總領事を訪問の後城內巡閱使公署に貴志少將鈴木少佐及び張作霖の外赤塚總領事、副領事等ご自動車を連ねて張使を訪問し張使主催の午餐會に臨みたる後各種要件に就き隔意なき商議を遂げたる模樣なり夫れより一度旅館都ホテルに引返し金六に於て開催されたる官民合同の歡迎會に臨み六日は午前十時より忠魂碑に參拜し城內宮殿を觀午後は一時より北陵を見物午後五時より滿鐵公所に於て張作霖氏を主賓とし返禮の意味に於て晚餐會を開催せり七日は滯在休息し八日撫順見學の上大連方面へ向へりご云ふ（奉天特電）

山口課長重態

●危險症狀漸く去る

大庭軍司令官に隨ひ來奉中なりし山口高等警察課長は張作霖訪問の際より遂に發熱したる爲め直ちに滿鐵奉天醫院に入り療養中なるが一時發熱四十度に及び危險を感じたるも次第に下降し稍安堵の狀態なり（奉天特電）

海蘭炭坑總裁

昨年來歸米中なりし海蘭炭坑總裁ネーサン氏は本月下旬來朝朝鮮經由海蘭に向ふべしと

平林中佐叙勳

步兵第七十八聯隊附步兵中佐平林鑑三は今回勳三等に叙し旭日中綬章を授けられ八日同聯隊にて傳達式を擧行せり

浮標撤去告示

釜山港浮標末柱燈浮標撤去同港內南港燈浮標設置に關する件は總督府告示を以て九日公布せらるべく釜山港內浮標末柱燈浮標は大正十年二月二日限り撤去されたり

運送組合總會

全鮮運送店組合にては來る十三日午後一時より朝鮮ホテルに於て第二回總會を開催し鐵道補助機關としての取扱其他改善に關し研究を遂ぐべしご

加藤氏送別會

本社社長加藤房藏氏退任歸東につき市內有力官民の發起にて來る十日夜花月に送別會を開く由會費十圓にて京城府廳に申込むべし

加藤氏出發期

前社長加藤房藏氏は十二日朝南大門發列車にて出發歸京の豫定なりご

公會私會

○加藤前社長送別會　八日午後六時より朝鮮ホテルに於て元本社に加藤房藏氏の送別會を開く有志者相集りて催せり

○加藤前社長送別會　島根縣人會にては元社長加藤房藏氏歸東せらるゝに付送別宴を九日午後五時黃金町銀松亭にて開催する由

○富山縣人會　來る十一日午後一時紀元節をトし南山町梅の家に於て京城在住富山縣人會發會式を兼ねて第一回の集會を開く由會費二圓五十錢當日持參申込は京城府廳內高島正太郎氏迄

社告

本社は今回其筋の認可を得て左の通り發行兼編輯人を變更したり

舊　奧田直毅

新　大原利武

尙舊名義人奧田直毅は八日附發行所移轉申請に關する願書を取下同時に本社々長事務取扱に對し退社願を提出し即時許可せられたり

二月八日

京城日報社

人事消息

▲永田光之助氏（總督府技師）七日忠南北道管內へ出張

▲岡本清氏（同）東京府外一府八縣へ出張を命ぜられ五日出發

▲宮々文一氏（總督府第一課事務官）全羅南北道へ出張を命ぜられ六日出發

▲池田泰次郎氏（總督府技師）慶尙南北、全北へ出張中四日歸任

▲飯島寬一郎氏（同）同上

▲淺野健一氏（同）同上

▲田辺生五氏　總督府商工課事務官）忠淸南北道へ出張中五日歸任

▲西村保吉氏（總督府殖產局長）先般來の病氣にて別府に轉地療養中なりしが漸次回復し本月末には歸任の豫定なりご

▲奧田龍田歲隊長　南鮮守備隊初年兵教育狀況其他巡視中なりしが八日夜平壤著任の爲同隊へ歸營したり

▲顯田吉氏（軍司令部附中佐）大庭軍司令官に隨行奉天に出張中の處一行に別れ八日朝歸城

▲松田國三氏（教育總監部課員）六日平壤より來城十七日成興へ

▲夏木工兵少佐（陸軍省恩賞課員）十一日朝來城

▲竹澤金五郎氏（步兵大尉）關東軍司令部附より步七八附に轉じ今回著任

▲飯泉良三氏（東拓參事）今回南洋協會主事に就任の爲東拓を退社し入城中の處來る十日朝家族同伴東上赴任すべし

小笠原一等卒の無罪放免を請願

軍人會から軍法會議へ

高知縣長岡郡高須村小笠原利五郎が浦鹽にて米國人ラングドン大尉を射殺したる事件に關し有罪の決定ありたるより同郡在鄕軍人會は一齊に蹶起し無罪放免を軍法會議に請願せり尙高須村松村々長は小笠原後援會を組織し奔走中なり（高知發電）

晴一時曇

日出　七時三十二分　日入　六時五分

滿潮　午前五時三十五分　午後六時十分

十七年の昔を偲ぶ
仁川沖の海戰
砲聲天地を震撼して夕陽淡く敗殘の艦影を染む
想へ！當時の壯烈なる戰況 偲べ！市民の其日其夜の感激

仁川では毎年此の九日を以て仁川記念日とし八日の夜木越旅團の敵前上陸を記念する爲埠頭一帶に篝火を焚いて當時を追懷すること、なつてゐる八日夜は稅關棧橋や東公園の一角に篝火を點じ炎々と燃る焔に當時の面影を髣髴たらしめたが本日は殊に煙火を打ち揚げて此の記念日を祝し午前十一時には仁川神社に之が報告祭を執行する

感激の今日、十七年前の二月九日月尾島沖の海戰は我が仁川に取つて否我が日本の國運にとつて永久に記念す可きものである明治三十七年二月九日猛鷲の翼を擊つべき最初の一發は先づ午前十一時五十五分仁川港外八尾島沖、海波穩かに眠る海若を驚殺した港内に泊する各國の艦艇

危機寸隙の

間に迫るを覺ねつゝ、不安と恐怖に脅かされし幾日かを過ぎて二月八日を迎へた仁川居留民は其夜木越旅團の敵前上陸を如何に歡呼して迎へたであらう明くれば九日、陸に軍旗を擁して沖に此の砲彈の殷々たるを聞き海上の戰捷を窓外に眺めた居留民は更に如何に抃舞したことであらう嵐の前の靜寂、戰の前の不安、而して

戰捷を目睹

する歡喜の極み靜かに想ひを當時に馳すれば一夢茫として早くも十七年。されど尚ほ昨日の如く新なる胸の躍りよ、あゝさらば遠き思ひ出の緒を繰り記念すべき今日の昔を偲ばんか

爆沈の刹那

八尾島沖と迫つた我が瓜生艦隊の挑戰に應ずべく殊勝にも錨を拔いた露艦コレッ、ワリヤークの二艦は喇叭たる

軍樂聲裡に

港外に出ると今や遲しと待ち受けた我淺間千代田の主戰艦と早七千米突に近づいた其然一發轟然たる響きに先づワリヤークが砲彈の火蓋を切ると續いて諸艦一齊に發砲を開始する水煙天に冲し砲煙天を蔽ふ海戰を遙か陸上に望遠鏡を取つて眺むる

居留民の胸

は云ひ知れぬ動悸に打ち躍ふ刻又刻戰況次第に進むで砲彈の命中我れに漸く彼れに繁きを手に取る如くに眺めた丘上の觀戰國は思はず兩手を擧げて萬歲を絕叫する當時我仁川居留民は緊張した心躍る胸を抱いて永久忘るべからざる記憶を刻むだであらう斯て

砲戰四十分

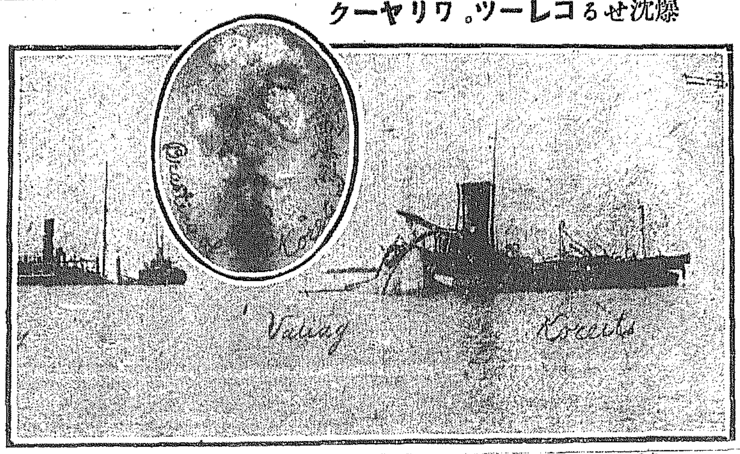
午後零時四十分となるや敵艦脆くも破れて檣頭折られ艦腹貫ぬかれ艦橋微塵に破碎されてコレーツ先づ火災を起し戰陣を退くと續いてワリヤークも亦後を追うて港内指して遁竄する火焰を吐きつゝ傾斜の艦體を港内目蒐けて逃げ込む時

觀衆の歡呼

は天地を震撼する許り聽て砲聲納まりて海上に搖ぎの萬波を殘し殘照淡く敗殘の艦影を染むる午後四時、爆音一聲天も裂けよと響くと見る間陸上の家屋は搖ぎ硝子は破れ一大修羅場を現出するかと氣遣はれて屋外に走り出づれば不思議や

砲彈の爆裂

もなくて港内遙か月尾の影に恐ろしき沖天の水煙を見た、其時コレーツは既に濛々たる黑煙の中に包まれて仁川の海底深く藻屑と消ゆた、あゝ此の刹那の感想を語り得る者は唯當時の居留民許りであらう


爆沈せるコレーツ。ワリヤーク

榮ある婦人會
十三日盛大に記念會開催

彼我兩艦隊の海戰を眺めてゐた居留民は此の時疾くも多くの死傷者の出づべきを豫想て婦人として爲すべき國家の義務を悟り勇み立つた仁川婦人會は甲斐々々しくも死傷者の收容手當の準備を整へて戰ひ納まらんとを俟ち望むこと幸ひなる哉我が艦に一人の死傷も出さなかつた敵艦の傷病者二十四名を預し一先づ佛國軍艦に救はれた之等の傷病者は艦て仁川婦人會に救はれて臨時赤十字病院に收容せられる事となり仁川知名の各婦人は寢食を忘れ之が勞り朝な夕なの心盡しに敵兵を感泣せしめたが滯在僅に一ヶ月其後伊豫松山に送られたと云へ此間獻せし全力を擧けて『己の敵を愛し』た婦人の活動は實に筆舌を以て盡すべくもなく日本赤十字社篤志看護婦人會は遂に仁川支會を設置して爾來其功勞に今日永き記念となつてゐる朝鮮唯一の歷史を有する此の支會は今年實に十七年の記念を迎へ十三日を以て其盛大なる記念會を行ふ事となつてゐる

各將軍へ祝電

吉松仁川府尹は海戰十七年仁川記念日に際し府民を代表して當時上陸旅團長木越將軍第四戰隊司令官瓜生將軍、千代田艦長村上格一の三將軍へ對し左の祝電を發した(仁川)

『仁川記念日に際し遙かに閣下の健康を祝す』

旱魃から…餓死へ？
撫順附近一帶の慘狀

撫順附近一帶に亘る朝鮮人の在住者は一千六百餘名で之等大多數は水田耕作者である然るに昨年旱魃のため收穫皆無の地もあり其の影響によつて過般來慘憺たる生活狀態にある▲既に舊臘の如きは餓死するものも尠くなく奉天總領事館に於ては此の救濟策に今回金二千圓を下附されたが現在救濟を要する細民は約一千名に達してゐるので▲實に其の慘狀は想像以上で二三日間位の絕食者は隨所に見られ區長其他多少の有產者より食を乞ひて今は僅かに生命を保つてゐる▲處が今後第二回を救濟せざるに於ては折角の第一回救濟も効がないので警務支署長炭礦及地方民側に於ては相計つた結果炭礦は本社に稟議の上金一千圓を炭礦員及市民側に於て金一千圓を募集し之が救濟を行ふ筈であるが▲先結氷期を過し解氷と共に其後の生活方法に就て何等かの方法は案出されるであらう

教員養成豫定
自費給費を通じて約四十五名

(光州) 大正十一年に於ける全羅南道の教員養成豫定は自費給費を通じて約四十五名を入所せしむべく志願者は年令十八歲以上にして農業學校二年卒業程度に準じ選拔試驗を行ふ筈にて滿一ヶ年の教習を受け卒業の上は滿二ヶ年間道内に於て普通學校教員たる義務を有し初任十一給俸を給せられ漸次昇級の途あり女子も若干入所せしむる方針也と

旅客運輸概況
鐵道局釜山營業所調査

(釜山) 一月當所に於ける旅客運輸成績は引續き頗る不振にして前年同期に比し乘客に於て三百二十三人(三分五厘)降客に於て二百十七人(三分六厘)の減少を來せり之れ全く今や財界の不況は日に其の深淵に沈みつゝある結果と認め得べく只收入に於て僅少の增加を見たるは旅客運賃改正に伴ふ結果に外ならず手荷物も又旅客と其因を同じふして不振を示せるも小荷物に於ては六割六分の增加あり斯れ客年八月稅關手續改正以來郵便小包は發荷主に於て複雜なる手數を要するに引換へ鐵道は何等をなすを以て自然轉換し來りしと本月に於ては一時的現象として朝鮮海苔煎子の發送稍盛なりし結果なり

母國の食糧問題と朝鮮農家の態度
予は斯の如き對策を有す
倉庫貸附、外米專賣、標準單價の一定
慶南道商業會議所會頭 馬場嘉藏氏談

内地の米不買同盟中は朝鮮農家をして之に乘ずべき機會を與ふるもので却つて鮮米の

移出增加を

促進する結果となるのであるから該同盟に共鳴することは朝鮮農家として極めて不利益である然るに内地不買同盟の結果は一時米價の邸騰を見たけれども昨今は如何なる狀態かと言ふに各地共に荷崩の狀態で米價は漸落を示してゐる此傾向を以て進行せば米價は遂に

二十圓臺を

割るに至るやも計り難い斯の如き現狀なるにも拘らず内地農會が果して不買同盟を繼續し得るや否や問題の解決は一に資金であるされば該同盟は或は農家の窮迫に依りて遂に瓦解するに至るであらうとも思はれる、政府は米價調節の大方針として常平倉の建設を計らんとしてゐる吾人は

大體に於て

贊成であるが寧ろ政府自體が直營となすことを止めて單に倉庫のみを建設して之を荷主に貸付し自由に使用せしむることを希望する之に對しては前提として第一に外米の輸入を政府の專賣とする必要あるは勿論第二には米の標準單價(劣等米を以てすること)を一定し政府保證の下に各銀行をして農民に對し

擔保貸付を

なさしむることである若米價にして他の物價下落と共に低落を來し標準單價を引下る必要を生じたるときは成る可く銀行の貸付けが少額なる時機を見計らい引下を斷行し先に貸出したる標準單價との差額は政府に於て之を補塡することせば政府の企畫さるる常平倉に比し却て出費を減じ効果多かるべく又

反對に凶作

時に於て米價の暴騰を來したる場合にありては直に外米を輸入して騰貴を行ひ以て米價調節を期することが出來る而して常平倉庫の設置の場所は内地よりも寧ろ朝鮮特に米產地に置く事が必要である何となれば朝鮮米の生產力は優に内地の米價を牽制し得るからである(慶南道)

貨物輸送概況
鐵道局釜山營業所調査

(釜山) 一月當所に於ける貨物輸送成績を前年同期に比較するに發送噸數七八四四にして前年度より三七四二噸を增加し荷運賃收入も前年度の二六〇一八圓より一躍五九〇二〇圓に達し三三〇〇一の增加を見たり右發送噸數に比し收入の增加步合昇進せしは中旬以降貨物統制及運賃率の改正の結果にして前者は九割强に對し實に一二割七分弱を示せり到著は依然不振狀態を辿り二、〇〇一噸にして前年度の二八七四噸に比し八三七噸即ち三割强を減少せり

發送

米は引續き内地農會の不買同盟を行ふ中乍ら一定價格外の不買宣傳は寧ろ鮮米の移動を促進し就中九州一帶に於ける該宣傳實行案外堅實を加へ折柄南滿鐵道よりの南下中繼貨物殆皆無に際會し六便船の一半及二便船の積荷の大部分は主として本品を搭載輸送するの盛況を告げ實に約四萬石に達せり現下の狀態にして推移せんか多々益々移出旺盛を極むべく大豆は商狀下降にして取引頗る振はざる矢先運賃率を改正せられ一入商價間に於ける痛捧加はり從來東京方面に輸送されたる者は採算上賣掛過市に陷り遂に然として其跡を絕ち制安の省外船に據るの止むを得ざるに至り將來米と同率なる特定運賃の制定を見るに至らば從來の分布區域を支持し得べきか鹽干魚は品薄の爲供給豫定を告げ從つて出荷減退せり魚肥料は大體生產減少せると母國農家に於ける購買力の減耗は著しく移出額を減少せり主要品の搬移左の通り

品目		本年	前年	増減
米	噸數	五、八一七	二、〇六八	三、七四九
同	運賃	一五、三三三	一〇、七九九	四、五三四
大豆	同	六六	九二四	△[illegible]
同		七、九六二	五、六八七	二、二七五
鹽干魚	同	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
同		五、八〇二	四、一三三	一、六六九
鮮魚	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同		[illegible]	[illegible]	[illegible]
魚肥料	同	一二九	二五二	△一二三
同		九〇三	一、三三七	△四三四
關	同	一六九	一四六	二三
同		[illegible]	[illegible]	[illegible]

到着

引續き財界沈衰の影響は著しく深甚を極め經濟界の前途を卜すべき綿絲布は舊正月元旦を控へ鮮人向き無地綿布の需要高まるべしとの豫期に反し激減を來せり又一般物價下落より產地に於ける積出不振に陷れるも反之砂糖は安價乍ら利喰ひ商狀を通りし爲め輸入稍旺盛を極め尚雜貨類も幾分增加せしが外一般不振に陷れり各品の消長左の通り

品目	本年	前年	増減
生野菜	八七	一一二	△二三
果物	一九六	一五〇	四六
叺繩	七五〇	一四三九	△六八九
木材	一〇五	八五	二〇
鐵物	四三	六五	△二二
砂糖	一五七	三九	一一八
綿絲	六八	一六四	△九六
綿布	六八	一六四	△九六
陶磁器	一五	三三	△一八
酒類	五二	一〇三	△五一

(釜山)

佛國の『朝鮮』(十一)
アルゼリヤの概況
總督府技師 稅田谷五郎

六 產業 (4)

アルゼリアは鑛產物を以て一富源を爲して居る、鑛產物の主なる種類は燐鑛、鐵鑛、銅鑛、鉛鑛、亞鉛鑛、アンチモニー鑛、マンガン鑛、水銀鑛、石油及建築用石材等であつて燐鑛の如きは曾て日本にも輸入したることがあると思ふ、鑛產物の輸出年額は五千萬法内外であつて未だ其額に於て重要と云ふに足らぬけれども地下の富源は尚殆ど未踏査の狀態であるからアルゼリアの

鑛業の將來

は非常に有望視せられて居る、アルゼリアの建築用石材は甚だ潤澤であつて如何なる大量でも如何なる大きさにても注文次第切出す事が出來ると稱せられて其種類は赤色及白色の大理石、瑪瑙等であつて瑪瑙は殊に美麗なる木目を有して居る遠き羅馬時代より盛に此等石材は切出されしものと見ねて今尚ほ古代

採石場の跡

を處々に發見せられる、アルゼリアは西班牙と共に地中海沿岸の水產國と稱せられ此二國の水產品は各市場に於て競爭の狀態にある然れどもアルゼリアの水產業は大產業と認めらる程度には發達して居らぬ水產物の主なるものは魚類にありては鰮、アンチヨビー、鰹、鮪等であつて比較的廣大な魚場もある、又介類の生產も多い

ボーヌ地方

には珊瑚の採取場があるけれども其產額は僅かである

窮地に陷れる在滿小賣商
滿鐵消費組合撤廢運動
安東縣 某有力者談

(安東縣) 現行滿鐵消費組合が沿線各地の大都市に於ける滿鐵社員の集團地に

消費組合を

設置し盛に廉賣を試むるに鑑み、各獨立營業者の立脚地を根本より破壞したるものとなし近來消費組合撤廢の聲高く、先づ鞍山站に於ては同地實業會を中心として發に市民大會を開催し決議文並に宣言文を發表して各地大小都市の商業會議所及び當業者を飛ばして殆ど必死的の

運動に着手

したることは既報の通りなるが此の現象を第三者より見るときは最も興味ある問題として研究すべきなり現在滿鮮各都市の物價は決して眞面目なる物價と云ふを得ず物價調節の聲高き所以なるべし而して一方滿鐵の消費組合が在の商人を脅威しつゝあるも事實なり第三として

滿鐵社員外

の需用者は一方滿鐵の消費組合によりて獨立したる大小商人の物價を牽制調節する上に於て効果あるものとして多少の敬意を拂ふべき義務あるやも亦知るべからず然れども滿鐵の大なる使命即ち

滿蒙開發の

根本意義より云ふ時は滿鐵消費組合の存在は殆ど其の意義をなさず、何となれば滿鐵社員外在住民は何等滿鐵の廉價物資の恩惠に與らず、又地方所在の商人は滿蒙開發の使命を帶ぶと稱する滿鐵の爲め滿蒙開發の別働隊とも稱すべき幾千の商人を

塗炭の苦に

陷れ我事成れりと北叟笑してあるが如きは軒を貸して其の饑死するを見て一握りの飯を與へざるに等しかるべし眞に滿鐵社員本位ならずして在滿邦人と云へる大局より着眼するに於ては滿洲の物價調節は他に相當の策あるべしと信ぜらる

滿鐵の試み

つゝある消費組合は其放賣する物資に對しては運賃の全免若くは半減等の特典あり其の貸掛代金の如きも所屬係に於て月給より控除の恩典あるは事實なり物價の安價なるは獨立したる大小商店と共に同じうして語るべからず殊に

運賃の全免

半減等の特典は延いて地方商人の運賃が算せられ相當高率の運賃を仕拂ふが爲め一方には顧客を奪はれ一方には元價を高からしめ一般の需要者よりは暴利と罵られ而して尚ほ自己の生活を脅かさるるに於ては其立場が何處にありやを疑はれ眞に同情に堪へざるものあり、聞く處によれば

滿鐵當局は

近時輿論の沸騰したるに鑑み各地方組合に對し地方商人の意向及物價の相違を調査報告すべき旨を命したりと云ふ消費組合の存否は該にあらずして將來滿蒙に發展せんとする中產以下資本家の休戚に關する問題と見る事を得べし所在の

商業會議所

の如きは地方商人の絕叫する處に耳を傾け其の利害得失を愼重調査研究し消費組合撤廢の要ありや否やに對し斷案を與へ在住商人の安定を與ふると同時に進んで廣汎なる意義の物價調節を企畫するの要あるべし

地方色

[illegible] (海州)

コンナ珍しいものが
日本に初めて出來た
醫學博士藥學士合議發明
美乳
●白色美人となる不思議の乳劑

美乳の卓絕せる成分 美乳は白粉でもなく化粧水でもなく又單なるクリームでもありません、それ等の有觸れた化粧品とは根本から全く成分が異つて居ります、これこそ斯道專門大家の苦心に依つて新に發見した世にも驚くべき白色劑と珍しき美容劑の理想的抱合物で新時代の科學の力が隅から隅まで閃き渡つて居ります。美乳ほど美白成分の確實で顯著なものは現代に於て絕對にありません。

美乳の不思議な作用 外面だけの化粧は一時的白くなるので洗へばすぐ剝けます、色の白さも美しさも其の生地からでなければなりません、美乳は實に此の新時代の要求から發見されたものであります 美乳を用へば皮膚の微細な毛孔を通じて最も完全に其の美白素を吸收し最も完全に皮膚の根本組織を白く美しく又柔かき事天鵞絨に觸るる如にする美乳獨特の不思議の作用があります。

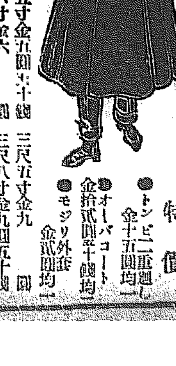
美乳の驚くべき效果 既に斯の如き成分と作用とを有する美乳でありますから効果も又眞に驚くべきもので之を常用すれば、生地から白く美しくなりお年寄つても小皺の寄る心配なくいつ迄も其の若々しさを保つ事は勿論年中商賣を知らず日焦、面皰、汗疹、剃刀まけ等の愛ひ更になく自分ながら見違へる如な美人になります。故に美乳さへ用つて居れば其他の化粧品は全く要らなくなります。

婦人界空前の大好評 朝夕の洗面の後に必ず美乳を塗る習慣がつくに伴れて從來用つた化粧品と全きり異つて日一日と皮膚の白く美しくなるのに驚かれます殊に湯上の時の美乳一滴は効力を一入著しく又美乳は三分化粧の別名もある位で急ぎの時の化粧には重寶至極。加之何時何處でも自由に化粧が出來て化粧崩れの心配が毛もないから美乳に限ると近來御婦人間の專ら評判です。

近代紳士は皆美乳黨 美乳はホンノリと目立たぬ白さに男子の皮膚を美しくし禮儀を尚ぶ近代紳士に取りて最適最新の美身料殊に髭剃の後に之を塗ければ剃刀まけの愛ひは絕對になく塗込んでゐるうちに何とも云へぬ愉快を感ぜられます又會合の席へ出る時とか散步とかの前にチヨット一滴美乳を用ふと其中に含んだ白薔薇の芳香が香水に代用して頗る氣が利き男が見て惚々する位です。

僅か一瓶で美人となる
試驗はタッタ一週間！
本舗 大學目藥本店 矢野芳香園

新春の活動家に獎む
『特殊ラシヤ』マント
一枚拾圓以上を費さねば本綿紗の防寒具が購へない!!それは昔の事だ、新しい工夫に生れた特殊ラシヤ製品は値段が安く體裁よく且つ優美高尚防水の用もする御注文次第代金引替便郵送す。生產限りあり品切の場合は斷す。



特價
●トンビ 二重廻し 金十五圓均一
●オーバコート 金拾貳圓五十錢均一
●モジリ外套 金貳圓均一

將校マント 特價
一尺五寸 金五圓五十錢 三尺五寸 金九圓
二尺八寸 金六圓 三尺八寸 金九圓五十錢
三 尺 金六圓九十錢 四 尺 金拾圓
三尺三寸 金七圓五十錢 四尺二寸 金拾圓八十錢
何れも肩裏頭巾付但し綿裏物金四圓増寸法背丈ケ尺色は鼠、茶、褐、紺、紫、黑の四種生地見本御申込次第無料進呈 送料内地四十錢 朝鮮臺灣樺太六十錢(一枚宛) 前金送料不要
發賣元 東京芝區三田松坂町三十六番地 三島高等洋服店既製品部 電話芝輪二〇〇二番 振替口座東京二五七二八番

拜啓益々御隆昌の段奉大賀候陳者今般特別の御引立に預り以御蔭日々隆盛に赴き居候段偏に御芳情の賜と深く感謝仕候就ては今般時代の要求に從ひ新規事業として弊社内に計器部を設け左記商品取扱中上候に就ては計器として生命たる最も正確なる品を精選し迅速且つ廉價に供給し聊か斯海運界にも貢獻仕度此の努力を以て相勉め可申候條何卒多少に不拘御用命被下度先は右御披露旁々御願申上度如斯御座候 敬白
下關市岬之町三十二番地
日本漁網船具株式會社
計器部
電話 特長一〇一三番 長九一二六番 長九一六番
振替貯金口座下關三〇八番

營業品目
スタンダードコンパス、同上部分品、デフレクター、クロノメーター、クロノグラフ、パロサイクロノメーター、テレグラフ、アッセキスタント、バロメーター、ナイトグラス、テレスコープ、アマスミラー、アジマスサークル、デイープシーサウンディングマシン、同上部分品、シップログ、同上部分品、インディケーター、同上附屬品、船用時計、其他航海用測器器械器具附屬品一式並に修理檢正檢定

內科 胃腸病 (診察夜九時迄)
京城本町一丁目 石川醫院 電話 一三九〇番

設計監督 中村建築事務所
京城蓬萊町四丁目 電一九七七
大連山縣通一〇 電二〇四五
東京麴町區內幸町一ノ六 電新橋三七五六
朝鮮銀行建築顧問 工學士 中村與資平
獨逸工學士 アントンフエーレル
工學士 久留弘文
技師 岩崎德松
工學士 宗像主一
技師 船曳杢介

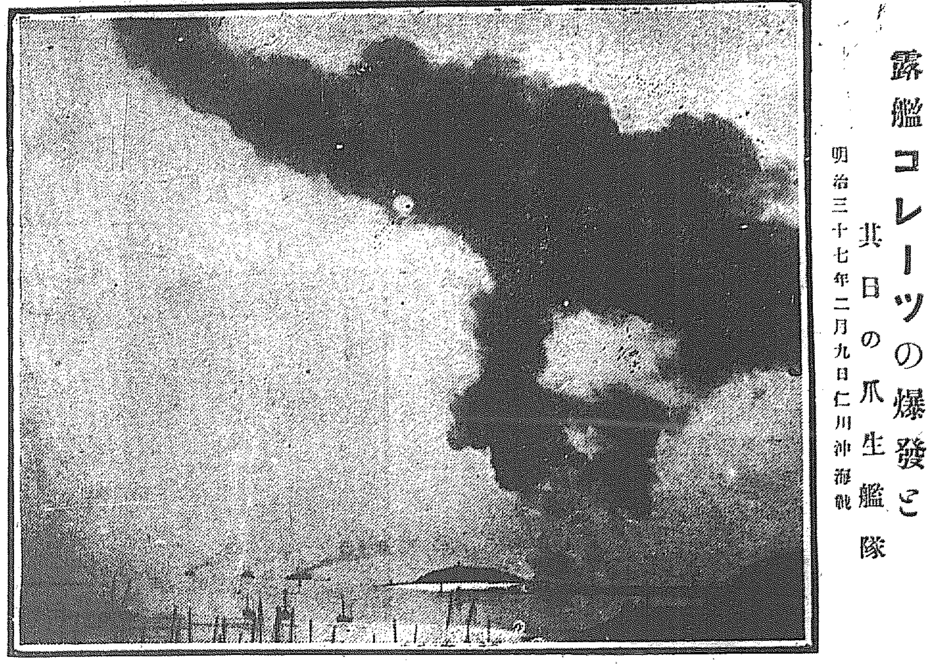
腦病と神經衰弱奇藥
腦病院長處方にて一切の腦病頭重く時々痛み眩暈し嘔吐あり上、逆上し易く事物に倦怠し根氣一定せず安眠出來ず、惡夢に襲はれ顏色青く物に驚き易きもの
記憶力缺乏 元氣 衰へ病勢進みて中風となるとあり本劑は右の如き諸症に最も適當して腦、神經の强健ならしむる唯一の良劑なり 正價二十五錢五十錢一圓 十日分 卅日分二圓 送料八錢 げ速かに腦丸服用して成功あれ

腦に故障あれば出世の妨
國家人道の爲め御試し下されん事を
本舗 東京市神田區花房町 大阪東區高麗橋支店 山崎帝國堂

入院隨意
京城南山町二丁目六六 (天眞樓より西二丁目)
片山內科醫院 電話一九五二番
片山信夫

露艦コレーツの爆發と其日の瓜生艦隊

明治三十七年二月九日仁川沖海戰



此の選ばれたる日に 海の國防を思へ

半島を巡る千三百哩の海岸線 對馬海峽の明日の防備

清藤海軍中佐の談

我が國運の轉機を惹した仁川海戰の記念日に當り半島に在る國民は海上國防に就て能く顧念すべきところがなければならぬ

當時の海戰は 我が作戰部の 周到なる計畫と將卒の勇敢なる行動により危機一髮の先手を打つて首尾よく帝國今日の隆々たる運命の廻をなしたが、近年の海軍の戰術戰略は當時の夫れと同日に語す可からざる隔世的の進步發達を遂げて居る、隨つて一朝開戰の曉には我朝鮮を大陸と

內地との營養 供給上の連鎖 として確實に握つて居ることに就ては、平時に於て充分なる國民の覺悟が無ければならぬ先般の歐洲戰亂に際し彼の英佛海軍の強大を以てするも二千浬に足らざる英佛海峽の安全を保持するには幾多の慘憺たる困難と高價なる犧牲とを拂つたではないか、我優勢なる海上武力の存する限り北九州と北支那との

交通線は安全 自由であつて 對馬海峽の如きを憂ふるに足らずとするものもあるかも知れぬが這は近代潛水艇及飛行機の威力を解せざる言で、かの英佛海峽に深さ百尺以上の鐵網を張り繞く可き多數の器雷を沈設し無數の哨戒艇を配置して敵潛水艇の侵入と備ねながら尙且鏡々

巨船の擊沈を 見たる實例に 顧みれば列國の遠洋作戰の準備が著々整備しつゝある今日なか／＼樂觀を許さぬのである。千三百哩の海岸線を有する朝鮮そのもの、敵の來襲に對應すべき海上防備についても勿論幾多考究す可き問題があり夫れ／＼當局に於て考慮を費されてることゝ思ふが、要するに國軍常時の訓練は

唯皇國一日の 變に備ふるに あれば、その國軍常時の充實に就ては我が同胞が、特に半島にありて帝國の大陸進展に寄與する機會を多く有する同胞が、最も注意して當局を後援し鞭撻することを忘れてはならぬ、若し將來不幸にして朝鮮半島及その近海が戰爭狀態に入る如きことあらば、國民は十七年前の今日の仁川市民の有した

以上の決心を 以つて國難に 當らなければならぬこの覺悟が肝要である。その覺悟だにあらばまた當時の仁川市民の經驗せる以上の歡喜を味はうことも疑を容れぬであらう

敵艦の監視を受け乍ら 列國軍艦に使した

夫は戰鬪の通告狀であつた 顧りみれば感慨實に無量

仁川警察署長 小牟田警視談

日露開戰の當時領事館警察署主任警部として仁川に在り海戰に關して多くの感慨を有する仁川警察署長小牟田十太郎氏は無量の感慨を含むで語る

顧みればもう十七年、當時領事館警察署に在勤して警察官として多くの使命に盡したる予が今又仁川に在任して記念すべき十七年の昔を追懷し此物語りをする事は堪へられぬ感慨が湧くと共に

何等か深ひ 因縁が纏まつてゐる樣に思はれてならぬ、獨り我儕のみならず今日此の思ひ出を辿る者は當時の戰捷の歡喜よりも戰前に於ける不安の如何に深かつたかは今尙ほ顧みて慄然たるものがあるだらう、此際に於ける時の加藤領事の苦心は勿論であるが不安に襲はれて動搖限りなく明日にも引揚げて避難しようと云ふ居留民を

慰撫し危期 を目前に控へ乍らも確信ある如くに一定の指針を示された領事の態度は僅かに偉大なる功績で居留民の永く記憶に留めて感謝する處であらう想へば盡きせぬ思ひ出の內に殊に感懷の尙ほ新なるを覺ゆる一事がある、それは恰度木越旅團の敵前上陸を敢行しつゝある二月八日の夜半である、領事館に呼ばれた予は加藤領事から

或る重大な る使命を受けた、領事は最も嚴肅なる態度で命令する、明朝午前五時埠頭を出て港外に碇泊せる列國軍艦を訪問し艦長に此書面を渡して請書を持つて午前八時迄に歸着せよと云ふのである、書面の內容は勿論明示されないから知るに由もないが兎に角國家の重大なる使命である事だけは附言されて居る我擢に託された

各通の書狀 を携帶して命令の如く九日午前五時成歡丸に乘つて埠頭を離れた、もう彼我の國交は斷絕し釜山沖では敵船拿捕の報道さへ傳はつて居るのであるが通信の途を絕たれた敵艦は未だ之を知らぬ、然し乍ら殺氣は既に充滿して居る、曉霧深く罩めてまだ明けやらぬ海上にては艦燈淡く沈むで月尾島外の諸艦

模糊として 横はつて居る、使命を帶びた汽艇が敵艦コレーツの舷側を過ぎると艦橋には兩眼鏡を執つて我が船の行動を凝視して居る敵將校の姿が見ゆる、氣持ちの惡い事夥しい聽て伊艦エルバー佛艦パスカル英艦タルボツトから武揚號と順次訪問して封書を手渡し艦長手記の受領證を受取つて豫定の如く午前八時

無事埠頭に 著くと氣を遣ひ乍ら待も侘た領事以下館員は何れも其の無事を祝して吳れた領事は戲れて言ふ『貴き此の使命の內容は今數時間を經過すれば判るが或は君はもう歸らぬかも知れぬと內心頗る心配して居た此の場合一二の犧牲者を出す事は止むを得ぬと覺悟の上での使命を授けたのであつたが：：』と聞いて初めて

肌に慄する を覺えた、果せるかな九日午前十一時海戰は開かれた之を以て其の使命が戰鬪開始の通告を各列國軍艦に致したものであつたと知れたのである若敵艦が此國交斷絕を知つてゐたら予は或は殺戮の運命に會つてゐたかも知れなかつたらうが今日尙健在にして而も仁川で此記念日を迎ふる事は

何かの因緣 を思はすると共に殊に感慨の深きを覺ゆるのである（仁川）

婦人と家庭

聾や啞の子供も 三歲位までに手當すれば癒る

醫者が匙を投げても迷信は大禁物

東京聾啞學校長 小西信八氏談

『眼の見えない者、耳の聞えない者、口の利けない者と數へ上げると隨分この世には不幸な人達があるものです私は日本中に何れ位この種の不具者があるかは知らないが

學齡兒童 一萬人に就き三人二分一厘即ち三千百二十四人の盲者と一萬人に就き六人一分七厘即ち六千六人の聾啞者があると昨年文部省は報告して居ります、是れは決して少い數ではありません、それが盲者は大抵腦膜炎、遺傳、梅毒が聾啞者は大抵腦膜炎が原因となつて居り然も大酒家の子に多いのは注目すべき事だと思ひます、一體これ等の病氣に侵され易いのは

三歲迄の 幼期ですから早く氣が付いて早く治療をしたならば治癒しない事もないのだが日本人は着物や髮結には贅澤を云つても子守とか乳母とかに案外冷淡な方で其の爲めに大切な子供の病氣も有耶無耶に過ごされて取返しの付かぬ事にして仕舞ふのであります。徵候を見たならば先づ第一番に見せなければならぬのは專門醫ですが若も信用ある醫者から

匙を投げ られたならば灸とかお神水とか按摩とかくだらぬ誘惑に掛らぬやうに榮養を充分にして健康に育て、敎育の時期を待つやうに心掛けなければなりません聾啞の中には仔細に調べて見れば半分以上も啞ではないが耳が聞えない爲めに言葉を眞似る事が出來ないで已むを得ず啞の形ちをとつて居るのがあります、ですから聾啞者と思つて居たのが敎育の結果

口を利き 出すのは決して珍しい事ではないので併し乍ら耳の聞えない者には言葉を發せさせる事は非常に六ケ敷い事で普通は常人通完全な眼を常人以上に活用するので先方の唇の動かし方で何を云つて居るかゞ分るやうになります其處で日常必須な知識を身振などによつて覺らさせて行くのです假へば面白いと云ふ事でも聾啞者は隨分想像を逞しうして

身振にて 白粉を強に落て顏に塗つて見せるの滑稽も有ますから敎へる方では好い機會を見付て敎へねばなりません六ケ敷いのは面目ないなど少し高尙な感情を現す言葉ですが是等も實例を捉へて行けばさほど六つケしい事もありません唯氣を付けなければならぬのは親が不憫がつて惡い事をしても見遁したり兒童が喧嘩をしても『不具者だから』と

片手落な 裁判をして躾を怠る爲に我儘な性癖に仕立てて後で其不良性に困る事がある事です矢張り人間並に敎育するのが眞の親の愛であります』

流行界 模樣の傾向（上）

令孃向の訪問服としては專ら揃ひの友禪で錦紗縮緬又は錦紗御召等の華やかな形付きものが流行してゐる。價格は柄によつて種々あるが、大抵反七十圓から百圓前後、其外伊勢崎秩父類で十二三圓位から上物の二十圓內外、之も昨年に比し

二割方 安値である。此の外久留米の上等品で十二三圓位、双子とか瓦斯縞で三圓七八十錢から五六圓まで、友禪も一尺七十錢位から一圓二十錢迄である、帶は若向きの丸帶としては友禪縮緬とか唐織類で五十圓代から百二三十圓位、此外最も

斬新物 として金糸や銀糸を織込んだ底金錦などが現れ中年の奧樣向きとして持囃されてゐる。片側物の意氣向きとしては染物では友禪物羽二重の友禪式に絞りや刺繡を取り合せた者織物では博多織、初音織などの居織風の物其外獻上とか朱子の

刺繡帶 なども近頃は折り返らず流行してゐる色合ひは大體に於て黑地紺地のものが多く、若向きとしては鴇羽、濃黃の色物などもある代價は十二三圓から三十四五圓前後。相場は當分動きはなさゝうであるが、品薄の爲め或る品によつては多少の

先高は まぬがれない。財界の落付きに添うてか色彩も模樣も縞柄もすべてが黑みを帶びて、どことなく落付いて見わる

龍山婦人會 發會式は十一日

既報の通り有意義な會として其の發會を急ぎつゝあつた龍山婦人會は其後有志婦人の熱誠により殊の外進捗 愈々實現の域に進み來る二月十一日午後一時半から元町小學校裁縫室に於て盛なる發會式をあげる事になつた、當日は發會式に加ふるに第一回例會を兼ね行ひ會の經過報告其他の申合せ事項やら幹事の推薦等有、又會の主旨として會員相互の修養に資せん爲後藤瑞巖老師の修養談外一二の講話もある筈

技藝校展覽會

西小門の技藝學校では例に依り來る廿六七日の土曜日曜を期し生徒學藝品の展覽會を催す由、本年は一入成績品の充實に力をつくし尙又例年人氣の中心となる同校の製品雛人形櫻花忘勿草等の造花小細工物ミシン仕立の小兒エプロン等數に於て凡そ五六千點もある見込で、どの級も／＼今其の作製の最中である當日は定めし一般觀覽者の期待に添ふ事が多からう

女學校入學者へ注意

技藝學校では試驗は簡單だが 高等女學校は選拔試驗がある

兩女學校共新入學生の願書受付期に入つた今年の概況をきくと

高等女學校 の本年度の定員は三四五十名で昨今各小學校を通じた之等の願書は[illegible]日よりせられてゐる締切期日は二十二日で、まだ幾日かの餘日あり、志願者數は定かでないが。府內だけの概數は四百五十名位の見込で、其他地方からの志願者があるからどうしても總數四百七八十名乃至五百名近い數に上り、定數に超過する事は明かであるから從つて選拔試驗が行はる。筈、試驗期日は三月二、三、四の三日間で、志願者は規定の心得に基づき入學願書、履歷書、戶籍謄本、小學校長の證明書を調へ期日に後れぬ樣屆出づべしと。

技藝學校 は本科別科補習科合計百五十人の新入學豫定員であるが、近年の例にみても府內は勿論地方に於て著しい增加の傾向を示し願書の受付期日が三月十五日迄でまだ應募者の數は窺ひ知らないが、大體に於て超過の見込み。學校の性質としては選拔試驗など行はないのであるが、人員の都合で或は三月末頃、簡單な試驗が催さるゝとこともあるかも知れない。志望者は願書に履歷書小學校長の證明書を添付して期日前に願出らるゝがいゝ。

○野田義代子の訃 永登浦朝鮮皮革株式會社專務取締役野田正平氏令孃は豫て病氣療養中の處七日午前九時自宅にて長逝せりと因に葬儀は二月十日午後四時同地にて執行の由

漢江の冬

龍山小學五年 黑澤敬子

冬になつて、北風の吹く寒い日になると漢江の面は凍り、魚は其の下に靜かに休んでゐる。日は暖かであつたから、冬の漢江を見やうと思つて外へ出た。河に着くと二人の鮮女が『ペッタン／＼』と音をさせながら、洗たくしてゐる。向ふの方では氷を切つてゐる。こちらの方ではスケートを盛にやられる。鮮人の子供が氷をたべながら、凧をあげてたのしく遊んでゐる。その側で年取つた鮮人が長煙管をくはへながら、魚を釣つてゐるが、やがて魚を持つて車を引きながら歸つていつた。私もおそくなつたので家路についた。

和歌

日出小學五年 大山正文

敎室にのぞんで見れば五六人ストーブかこみはなしあふかな

初日の出をがむかしは手パチ／＼とはれたる空にひゞきゆくかな

日出小學五年 御園健

さくらばなちりかひかすむひさかたのもゝにかをる春の山風

日出小學五年 山口正雄

ストーブにあたつてさわぐせいとらはせんせいみるとだまりこむなり

童謠

からす 鎭路小學四年 長野太

今日も來たからすは
何べんくるだらう
熟したかきを
つつきをこしてにげた
あした來らかゞしがあるよ

くも 鎭路小學四年 宇山雄三

大ぐも小ぐもが
むうくむく
のき下にすをはつた
すの中のぞいたら
おやぐもが一つ
子ぐもが二つ
東をむいて
あそんでた

きのこ 日出小學五年 林田久美

あめもふらぬに
かささして
やまのきのこの
ひとりごと

大連の強盜 被害

龍口銀行に於ける一萬圓强盜事件を筆頭に大連俱樂部の强盜事件、登町のピストル强盜…ふるに警務課內に潛んで居た醜怪事件即ち岩崎司法主任の瀆職…刑事の不正…部の腐敗等があ…品價額一千四百三十八圓六十錢…總計一萬三千六百十二圓九十四…鐵を棄して居る是れより推して…

實業青年娛樂會 會衆場に溢る

…浪花町…で十一時頃盛會裡に散會したり

一面に黃金の花

…本町三丁目派出所附近で何に驚いたか馬が暴れ出したので婆は數ケ所に負傷しながら阻止せんとしたが…

○今西氏逝去 明治十七年渡鮮爾來造酒業に半生の努力を拂ひ遂に今西式釀造法を發明し後屢々商業會議所議員、居留民團議員に選任せられ…寺院に於て營まれたるが會葬者堂に溢るゝばかりにして近來の盛儀を極めたり（釜山）

十二指腸蟲 さなだむし

絕食せず、又隨時に用ふる手輕に化學的に…新發見の高貴藥を自宅で服用出來ます…御申込あれば說明書を進呈す 大阪市東區上本町五丁目電車西入 東亞製藥

若泉武之助 （長）電話六三二番

京日案內

內科小兒科 外科花柳病 仁川宮町 松本醫院 ×光線科電氣科電話三四五番

度量衡器販賣修理 京城府龍山漢江通六番地 伊藤商行 電話六四三番

ドライクリーニング 但シ毛織物無水洗濯 電話一三五三番 京城長谷川町 菱川洋服店

外務監督數名採用 希望者ハ履歷書送レ面會日通知 南山町三丁目十三 大正生命支部

貸地又ハ貸地ヲ望ム 但シ市內外多少ノ建坪アルモ差支ナシ 貸商ニテ照會ヲ乞ふ 京城旭町二丁目二四 久田

○相手方住所の遠近を不問○ 貸金 證書手形買受整理 京城旭町一の九一 大久保辯護士邸前 公明社

毛皮なめし 並ニ製造 京城西小門內 毛皮商 永紀州商會 京城本町二丁目 電話一五八八番 松商店

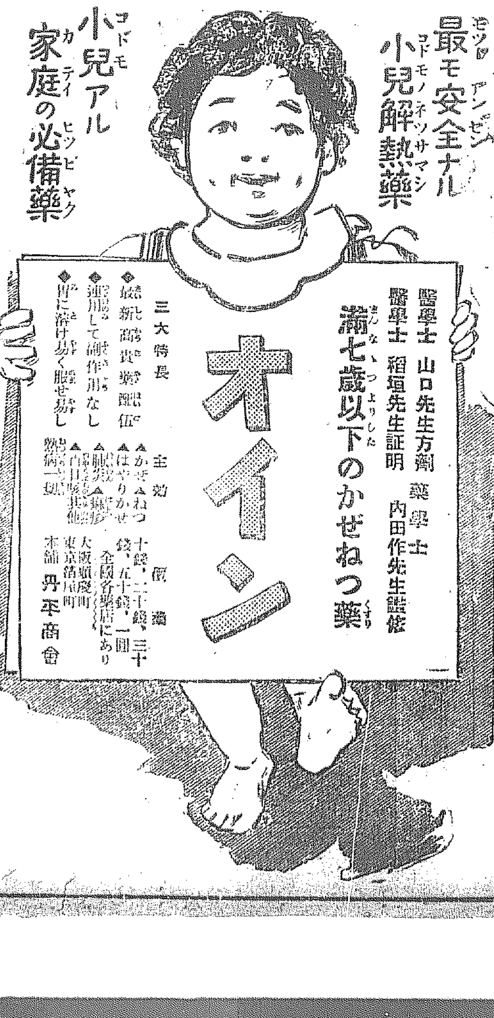
電話保證金融 秘密取扱 其他官吏商人へ融通 京城本町三ノ四六 大和屋質店

▲記者募集 京城明治町二丁目 東亞法政新聞社

味噌の横綱 ほまれみそ 釀造元 仁川港 日本醬油株式會社

資本金六百五拾萬圓 積立金操越金百五拾三萬圓 （電話一、九五六番）
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話四二〇番 振替貯金口座京城八一一四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り拾參番地 電話五五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申候 又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

急告 品質優良 石拔純內地種 上糯米 貳十石限り廉賣仕候 市內無料配達 京城日報社代理部 電話二七四八番 同 六〇〇九番



最モ安全ナル小兒解熱藥 小兒アル家庭の必備藥
醫學士 山口先生方劑 醫學士 稻垣先生證明 藥學士 內田作先生監修
滿七歲以下のかぜねつ藥 オイン
三大特長 ◎最新高貴藥配伍 ◎連用して副作用なし ◎胃に溶け易く服し易し
主効 ▲かぜ▲ねつ ▲はやりかぜ ▲麻疹▲猩紅熱 ▲百日咳其他熱病一切
價格 十錢、二十錢、三十錢、五十錢、一圓 全國各藥店にあり
大阪順慶町 東京淺草 本舖 丹平商會

流感 たんせき ひきかぜ 淺田飴 しはのどによし藥 本舖 東京 大阪 堀內伊太郎

九年度下半期

[illegible]近江町、千代田町、音羽町[illegible]つたために強盜は益々其の猖獗を見るに大連市中が物騷であり又
大正九年度下半期即ち七月以降に於ける強盜及び竊盜馬車盜を恣にし被害件數實に三十件の內の警備が不徹底であつたかと
の強盜被害を觀ると慄然として盜市中到る所に跳梁横行し市民多きに上り其の被害價額現金一云ふ事が知られ市民は寒心に堪
當時の慘狀が偲ばれる一月十日の心は寸時も平和でなかつた加萬一千六百二十三圓二十四錢物へぬ。

[illegible]六時から長谷川公會堂で催されたが七時頃には會衆場に溢れ立錐の餘地なき位であつた餘興として琴、筑前琵琶、[illegible]琵琶尺八

[illegible]六日午前九時頃府內社洞一四六[illegible]人夫金某（三七）が黄い[illegible]の荷車を挽き光熙門方面に向つて行く途[illegible]一面黄金の花を撒き散らし[illegible]有樣であつた[illegible]を受けた

凧揚げ

大連某重大事件
益々擴大せん
○○○に勤務せる支那人其他取調中

過日來旅順地方法院安岡檢察官は書記通譯生を隨へて來連し稻葉警務官及山川警務部長と共に○○事件に關し徹宵三日間に及び嚴重取調べの結果漸く一段落を告げ一先づ引揚げたりと思ひきや復も七日朝安岡檢察官は淸水書記を隨へて來連高等法院會議室に於て正午より山川警務課長と共に元○○○に勤務中なりし支那人秦漢新及關武通り二十〇號地孫玉田安照成林時淸の四名及日本人二名を召喚し淸水書記立會山本通譯生の通譯にて嚴重取調べ中である○○○事件は再び支那人方面に向つて擴大すべき模樣なり（大連電報）

婦人の爲の議會
女が半人前に出世する日
傍聽席には新しい女の群
治安警察法改正案上程

今日は女が半人前に出世する日之はと許り打ち見れば女さん達なのである、治安警察法改正デに老人は一人も見れず、頭髮をーである、衆議院は女の包圍を七三に分けたの洋髮を抱へたの受けつゝある……とは噂だが女白粉を塗つたの、眼鏡を掛けたが押し寄せたりな受附に於ての……中にはフレンド

院内の議員に 傍聽券

女學校の美しき生徒

の狩り集めで說力せらるゝは、諸嬢十五人程先生に、連れられ山田わか子夫人に、市川房江先て來て、行列を作つて居られる生、先覺者めく市川女史は洋服如何にも女が半人前になる重大を牽て引き具し來つた一隊に傍な日と云ふ感想を與へる、只平聽券の分配を均一にやる苦心、塚雷鳥女史のお見えにならんのが少々物足りない、之には譯あり、傍聽したつて仕樣がない、なんの彼のと世間の口が五月蠅いから……おいやだとある之は

同志の女さん の話だ

からよも間違ひなからん、今日の儲け役政友會の一宮房治郎先生は咽喉を痛めて居る一生懸命がアヽと咳嗽をやつて居る效丈け良い聲を出して永井柳太郎氏の向ふを張り大向ふの女さん席に大當りを取らうと云ふ腹であせられる白狀に曰く『說明稿を作成し約廿分間の演說をやる段取り』正直なものは半人前になる女よりも一人前になつてある男である（東京）

越ヶ谷の鴨狩
畏き邊より 仰せ付らる

畏き邊りにては上原參謀總長福田同次長以下各部長課長其他參謀本部高等官御慰勞の思召を以て來る十三日越ヶ谷鴨場にて鴨狩仰せ付られし由拜承す（東京電報）

丈けだから二分か三分でやつちきふ積りだつたが新聞にはかいて貰ふし

婦人の聽衆が 澤山あるこ聞いては措い其處で今鳥原

朝鮮に望ましき社會施設
敢へて新規の計畫を要しない（下）
恩賜金利子の使用に就て
多田純二（投）

聖旨を充分に傳達すること

在來恩賜金利子を以て授産の傳習を受けたる長期のものは大正七年度までに既に約一萬七千人短期のもの毎年數千を算し又教育事業に補助したる公立普通學校四百六十七校にして此補助金を基礎として新に公立普通學校を設くるに至りしもの三百六十八校ありと云ふ。斯の如き

成績を擧げ 得たるは結構であるが聖恩を充分に感得して遺憾が無ひであらうか。こゝが事業の骨子である將來本事業を云爲するもの、必ず先づ第一に考慮せなければならぬ點ではないか。上に燦然たる光ありとクリーンを通す毎に其の度を弱むるが如きは嚴に之を卻けねばならぬ

嚴に官僚臭味を脫すること

民衆味に多くは落伍者に直接する係員は嚴に官僚臭味を離ることは云はずもがなである由來朝鮮は官僚臭味に富めることは異口同音に唱へらるゝところである。彼の總督府醫院の如き係員は喫房の設けある室に傲語し患者は吹き通しの廊下に被告人然として控ゆるなど朝鮮ならでは見られぬ圖である。この調子で

社會事業を 營まんと

改めずして社會事業を營まんとすることは寧ろ危險である。職業に於ける內鮮融和は思想上或は感情上の問題に左右されて居る。それも徹底的又は根本的の問題に觸れず其の枝葉に亘つて取扱者の言動等に恨みを持つ場合が多くて經營者の意思は實務者の取扱により民衆には正反對の印象を與へることゝなるのである、而のみならず社會事業の經營は

係員の良否 により成否の岐るゝところとなる、彼の斯業に名をなせる八濱德三郎氏の說には求職者が職業紹介所にはいつて來るに必ず門前を二三度往復した後である斯程にはいり難いから失業者は多くも紹介所は餘り繁昌せぬそこで大阪の紹介所では普通の口入屋のやうに暖簾を掛け係員は前掛けである、求職者が來ると係員は『いらつしやい』とやる、求職者が

自分の事情 を訴へるに先達て『良くいらつしやい御方ほざう御希望ですか御差支なくは御境遇を御遠慮なく御話し下さい』といふやうに持ち掛けて行く萬事この調子に係員の求職者に對する用語までも一々の點に定めて居ると云ふことである、即ち萬事求職者本位が出來て居る、これが事實の生命である殊に朝鮮に於ては一層この點に深き考慮を要する客歲漢江沿岸

洪水の際に 京城府の必死に行ふた救助も內地人に重きを措きそれを先にし、鮮人を後にするといふ差別的の取扱ひを爲したと鮮人側に不平を唱へて居た。事實の有無に拘らず救助事業の精神的效果の殆ど全部は滅卻せられて居る。こゝが六ヶ敷い點である。鮮人を對手とする社會事業には宜しく鮮人を其局に當らしむることである。然も先づ

之等係員を 訓練することが重要なる先決問題である以上幸ひに當局者が一顧を與へらるれば望外である

鼠疫益々南下す
哈爾賓の症狀險惡
屍體の棄遺者頗る多し
往年の慘事を繰返さん

哈爾賓日本兵營の東方窰馬家溝と稱する部落にペスト疑似患者八名ありとの報告に接し日本防疫部は直に出張事實を取調べたるに一月末滿洲里より支那人二名來り內一名激烈なる鼠疫にて死亡し其の宿泊家屋の

家族三名相繼いて死亡全滅

せり而して其隣家に一名新患發生死亡し其同居者七名は三日フーシャテンヒン江病院に收容隔離されしが內二名は發病目下苦悶中なり該村落は七十三戶の支那人部落にして家屋汚穢にして部落の周圍は糞挨汚物等山積し不潔なる事甚だし支那防疫隊と記せる腕章を附せる醫官及巡警六七名戶別檢疫中なり此際徹底的防疫を實施するにあらざればペストは益南下し

南滿洲に魔の手を擴げ

往年の悲慘事を繰返すに至らん人心恟々たり（ハルビン特電）

奉天危し

長春のペストは爾來益蔓延の兆あり六日夜迄の情報によれば既に支那人の羅病せるもの十二名の多きに達せりと是が爲當局にては此の際長春に於て大々的防疫を嚴行する方針を以て在奉天城內の守田醫師も公醫として急遽派遣を命ぜられ六日午後八時五十分發列車にて北行せるが此狀況より推察せば日ならず奉天にも若干の流行を見ずんば已まざるべき勢ひなり

ペスト豫防
交通檢疫開始

國境に於けるペスト防疫方法は第一計畫として滿洲方面より入國する旅客に對しては汽車檢疫及陸上檢疫を施行することに決し鴨綠江岸に三十ヶ所の監視所を設け檢診又は檢診を行ふこととしたるが之れに要する醫師十四名中六名は本道內在勤の公醫を以て之れに充て八名は他道より應援を乞ひ又警察官一百名不足なるを以て是れ亦他道より應援を求むるに決せり而して今後尙猖獗を極め病勢南下の傾向あるに於ては第二計畫たる停留檢疫を行ふ方針なりと（新義州）

「吾人に血ありや」
この決議文を提げて
全校の教員學生起つ
太阪高工の昇格運動

東京高工其他殆ど全國に波及し燃え熾りつゝある昇格問題に關し大阪高工は從來の成行き觀望の態度を持して靜穩の裡に各學校の形勢を窺うて居たが此の程同窓會が意志表示の必要に迫られ五日來教授會學生會を開きて夫れ〳〵方法を講究して居つたが七日午前十時愈同校生徒控室に於て大會を開くに決し病軀を冒して出席したる校長始め六百の學生出席『吾人に血ありや』この悲壯の決議を可決し萬歲聲裡に散會した（大阪電報）

各隊の猛者集り
射擊劍術の競技
龍攘虎搏の壯觀を見ん
三月上旬龍山で擧行

第二十師團司令部にては西田參謀長委員長となり三月十日前後を期し師團射擊劍術競技大會を施行する計畫で七日午後一時より同司令部に

各隊の委員 を召集し協議する處があつた、競技者は將校は大尉以下とし下士兵卒は各隊から若干名を選出し射擊と劍術の競技者は同一人たらざる事とし競技場は龍山と決定した尙ほ競技に關する細部事項は左の委員に於て協議立案し最も良好と認むべきものを師團長に提出するとのことだ

て決定するさうだ當日は

馬山からも 遙々重砲兵の勇者達も參加するとの事で定めし龍攘虎搏の壯觀が演出されやう

委員長代理佐藤騎兵中佐（師團參謀）步兵第三十九旅團代表門根大尉（步七八）步兵第四十旅團代表柏原少佐（步七九）騎兵二八富田中尉（騎隊副官）野砲兵齋藤少佐（砲二八附）工兵二〇松井中尉（大隊副官）

納稅成績は
良好

京城府民の納稅成績につき九年度の府稅及び學校組合費一月末現在狀況を見るに第一期より第三期迄の組合納稅者約五萬三千餘に對し滯納の結果物件差押を受けたる者が組合費千八百三件金額九百圓六十錢通貨七千三百十三件金額四萬九千六百三十七圓六十二錢、府稅は物件差押千九百八十八件金額一萬三千百八十九圓六十一錢通貨六千五百九十件金額六萬五千四百十五圓一錢等で何れも徵稅したが住所不明其他の事故で全く滯納して居る者が各百通內外ありと云ふ因に第四期滯納者に對しては來る十三日から差押處分を開始す

女を辱かしめんとして
眉間を傷つく
女は通行人の爲め辛うじて救はれた
十日公判開廷

京畿道開城郡光德面貢江里五十五番地農 金一福（二三）

被告は大正九年十二月二十三日午後五時三十分頃開城郡光德面貢江里柳井洞の人家を離る西方約三丁の田甫道を通行の際同面寺分里居住

キリスト教女 傳道師 申寬彬と行逢ひ同女の美貌にムラ〳〵と想ひを起し十步ばかり通り過ぎたるが更に立戻り同女の後方より其の冠り居たる風通を捉へ腕力に訴へ強いて同女を姦淫せんと決意し忽ち同女を其場に仰向けに押倒したるも同女は

必死となりて 抵抗せるより被告は其附近にありたる木片を持つて同女の眉間を毆打し左眉毛附近に長サ五分深サ骨膜に達する創傷を負はせ尙も獸慾を達せんとしたるも同女が大聲を發して救を求めたる折柄他の通行人來りたる爲め其の

目的を遂げず して逃走せるところ開城署に逮捕され取調の結果京城地方法院に送致されたるが十日大幸判事の係にて公判開廷の筈

至つて閑散な
運送界
もう暫らくは活氣つくまい

運送界昨今の狀況は頗る閑散に苦しみ一般に欠伸の連發をして居る狀態であるが主なる原因は米價低落の爲め農家に內地の不賣同盟に依り一時に多量の出荷を見たのでドンと反動が一大閑散を招致した所以であるが又一面には米價安の爲め一般農家が忍び耐へる限り辛抱して貯藏して居るにも原因して居る從つて地方民の懷中頗る赤貧に洗はれ都市から購買すべき雜貨・木綿其他の諸物品を買ひ求める資財が固定してる加ふるに舊正月の爲め鮮農民が買賣の杜絕狀態にあるので茲許しばしは運送界の活氣を見ることは容易であるまい

淨土宗開教院で
―學園部授業開始―
內鮮人の別なく貧しきもの、爲め
更に救濟施設を完備する

淨土宗開教院社會部では昨年來社會事業に貢獻する爲め勞働宿泊所及び學園を設置した宿泊所の方は先月は四十五名に上り最も多數宿泊した日は二十名に及んで居る又

學園部 には幼稚科、普通科、補習科に分ち就學時間は每日午前九時から正午十二時迄午後一時から同四時迄同六時半から九時半迄と隨意就學し得る規定で去月十七日から開園したが申込者多く普通科は四十名を越へ

各科共 滿員の狀況であるが尙ほ續々申込あるも目下の處敎室其他不備の爲め四月迄謝絕する事にして居る其特色とする所は（一）家計貧困にして普通學校に就學し得ざる者（二）勞働して就學し得ざる者（三）年齡を超過し就學し得ざる者を

收容し 學園使用教科書文具を支給し月謝十錢は本人の貯金となし鮮人に對し教育思想に併せて貯金思想を涵養するとあるといふ、又總督府矢島課長齋藤府尹等は屢同所を視察し獎勵して居る尙設備を

完成し 特殊學術を授くる爲に私立和光學園設立を申請中で認可の曉には百名位を收容するさうで殊に去る三日夜から同部青年會をして觀水洞一圓の夜學を成さしめつゝあるは同宗の社會に貢獻する處頗る多く內鮮融和の爲め慶賀すべきである

列車に投石

七日午後九時十分郊山驛を發した第六列車が二百四十六哩附近を進行中ある物影から暗に乘じ拳大の石を列車目掛けて投付けた鮮人があつた最初の一發は命中しなかつたが二發目のは二等客室右側に命中し窓硝子二枚を粉碎した乘客には異狀は無かつたが車掌は其筋に直に告發した目下嚴重犯人を搜索中である

東氷庫の火事

七日午後七時半頃東氷庫二百五十六番地金滿奉方より出火し同家一棟を燒失し午後八時過ぎ鎭火せり原因は舊正月を迎ふべく軒先に提灯を點燈して飾りたるより發火せしものならむと損害約三百圓

拾兒

舊曆の大晦日の七日午後八時半頃市內竹添町二の三一精米業金泰鎬方に生後一年位の品よき女子を捨てあつたので西大門署に屆出た捨兒の原因は金方の狀況を知り居る貧困者であらうと

學校から社會へ
新卒業生の賣口
財界不況に多少祟られた色もあるが
中には素晴しい景氣も動く

醫專の卒業生
羽が生えて
飛ぶ

總督府醫院內に在る同校には本科（鮮人）特別醫學科（內地人）學生數百が健實な校風を見せてゐる同校本年度の卒業生は本科廿一人、特別醫學科十六人で何れも各道慈惠醫院、公私立病院に就職の豫定だ相であるが未だ病院側の回答が揃はぬので卒業後の任地は確定しないとか。昨年度の卒業生では目下山公立病院に就職してゐる某君が一番よい地位を得てゐて其收入も月俸百二十餘圓だ相である此他にも卒業生中に約一二年の病院勤務を了へて開業してゐる人なぞは

素晴しい 繁昌を示してゐる由。特別醫學科には海軍の委託學生の制度がある現在學生中に三名あり昨年卒業した委託生は旣に海軍の醫務に立派な成績を擧げてゐるとか財界不況の何のと云つた所で

滿鮮一帶 に醫師は不足を告げてゐるので卒業生の賣行は羽根が生へて飛ぶ勢ひだとも云へやう。同校本年度の新入學生募集數は本科六十五、特別醫學科卅五の豫定で既に入學志願者が到着してゐるとか

看護婦と產婆
就職口は
多い

總督府醫院內の看護婦助產婦養成所には目下修業中の生徒が看護婦七二、助產婦一、七十三人ある相である何しろ修業年限が一年半で教學期が春秋二回に區別され本年三月卒業するのは大正八年十月に入所した婦人達である。

卒業生徒 は總督府醫院や各地の慈惠醫院に就職し月額給與卅七圓を給せらるゝのだが目下總督府醫院に勤務中の看護婦長サンは月俸六十餘圓の立派な動人である養成所の某氏は『何しろ家庭の婦人として必須な育兒、救急、診療と云ふ課目を

修習する ので婦人の職業としては殆ど理想的のもので卒業生徒の賣口は確實ですが近來財界不況の影響を受けて滿洲方面の需要が減じ滿洲から逆輸入の有樣です』

全鮮スケート大會

奉天新聞社及び滿鐵運動部奉天支部主催の全滿洲氷滑大會は六日[illegible]午前九時より奉天[illegible]
滿鐵水上運動部の主催にて來る六日午前十時より山下町リンクに於て大[illegible]會を開催したるが當日の競技は小學校の兒童部三十三回[illegible]青年部及び地方人部を合せて二十

盜んで遊興

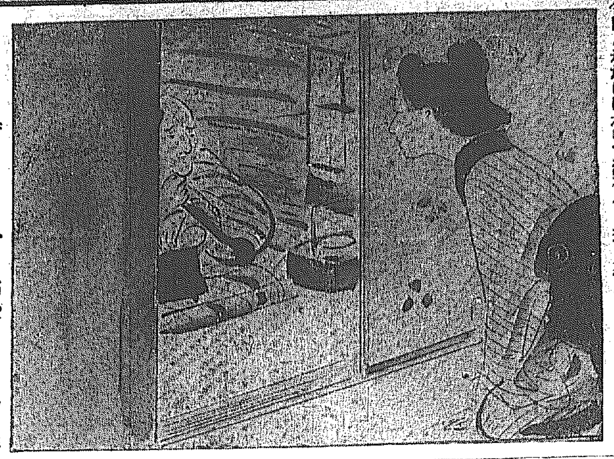
[illegible]本町二の四九平井組三郎方東明館[illegible]圓を竊取入質其金で新町樓の[illegible]に登樓散財何食はぬ面して居る處を過般本町署に發覺された

慶安太平記

第九十四席

小金井芦洲講演

甚『ヘッへ……お褒めに預かつちや恐れ入ります道中といふものはね、凡てのことが呼吸もので、同じ女に一朱の祝儀をやつても手ッ取早く奇麗にやると利目が好い、澁々やるとね、二分の金子をやつても死んでしまひます　傳『然うだらうな、イヤどうも俺は草臥れ切つてしまつて話をするのも大儀な位に疲れたが、明日は俺は滯在だ　甚『莫迦なことを言つちやア不可ませんや、もう一日交際つてお吳んなせゑまし、貴僧が滯在と來ると供の私ばかりが立つてねこことは宿場の手前出來なくなる、折角今日これだけに歩いて滯在をしちまつた日には何んにもならねえ、ねえ旦那頼みますぜ、ナーニ一分位は斯うして草臥れては居るやうなもの〻、酒の勢ひでグッスリ一と寢入りやつて御覽なせゑまし、朝になるとスッパリ疲れが拔けて居るもので……傳『夫れも然うだらうが、ア、……草臥れたもう堪らない　甚『然うですか、ぢやア早く御飯を召上つてお休みが好うございます、オイ姐や〳〵、明日の朝早いのだから床を入れて吳んな、サ旦那便所へ參りませう』二人が便所から歸つて來る、膳が退けて奇麗に掃除が出來て床が這入つて居ります、其の早いことは稼業柄感心なもので　甚『サ、お休みなさいまし　傳『ウム』立つて寢卷を着替ねるのさへ半分座眠りをしながら床へ這入ると最う傳達は一分經たぬ間に前後も知らず　傳『グーッグッ…』といふ高鼾でございます、甚兵衞は蒲團の上に御側になつて、小さな煙草盆を引寄せてパクーリパクリと煙草を呑んで居ります所へ、酔醒めの水差を持つて這入つて來た女中が　女『あのお燈火を細目に致しませうか　甚『オイ姐や〳〵　女『ハイ　甚『此通り旦那は好い心持にお寢つてお仕舞なすつた、意氣地がなくなつて仕樣がねえ、鳥渡頼みがあるから此處へ來て吳んな　女『何でございます』と傍へ來る奴を突然手つ首をグイと押さへた　女『アラ御冗談遊ばしちやア不可ません。手前共は至つて見世が堅いのでございますから、夫ればツかりは屹度お斷りを致します若し斯んなことが見世に知れますと　甚『妙なところへ氣を廻しちやう不可ねえやな、お前に何も俺が聞惚れをして……アハヽ、莫迦なことを言つて居る。此奴ア少しばかりだがお前にやるよ　女『どうも濟みません、先程もア、やつて頂戴を致しましたのに　甚『といふのは外ぢやアねえ一寸耳を貸して吳んな　甚兵衞は稍聲を低め　甚『外でもねえが、一寸お前に頼んで置きてえことがあるのだ、旦那は大急ぎの御用で京都の御本山へお出でなさるのだが、斯んな大きな體をして居なすつて足が弱く今日少し無理をしたので馬鹿に草臥れてお仕舞なすつて口を利くことも出來ない、で此通り床を擔いて寢てお居でなさる、明日は草臥れたから滯在をするなんて癇氣なことを被仰しやつて居るもう一日遅れた日には大變なことが出來るのだからなア、　女『ハア、左樣でございますか　甚『そこでだ、明日の朝明けの七ッを打つたらば六ッでございますと斯う言つてな。何うしても旦那を起して吳んなけりや困るぜ　女『然うでございますか、畏まりました……　甚『忘れッこなしだぜ　女『イヱもう忘れやア致しませんね、明日の朝は東へお立ちのお客樣にお一組ばかり早立がおあんなさいますから　甚『其奴ア好い都合だ頼んで置くよ　女『宜しうございます　甚『頼みといふのは夫れだけだ　女『ハイお休み遊ばしませ』雪洞を細目にして下女は退る



染物の最好季
京ますや京染悉皆店　出張店
府廳前明治町　電話一一九六

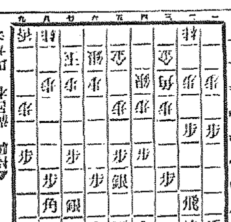
河原寫眞館
電話二九八一番

將棋新手合(二)

京城白水高橋寛之助氏初段披露會席上

飛香落
七段▲溝呂木光治(京城)
初段△秋吉富太郎(京城)

(圖は前號指了迄の局面)
△持駒　秋吉氏　ナシ



八十五　▲溝呂木　秋吉△

△三六歩▲五三銀△六六歩(八)▲六四歩△六七銀▲六三金△七七角▲七四歩△三七桂▲八四歩△八六歩▲八三玉△八八飛▲七三桂△四八玉▲二四歩(三)△同歩▲同角△四七玉▲六五歩(以下次號)

溝呂木七段講評

△(八)六六歩以下の策戰は力指の趣向なり
▲(三)二四歩の交換は面白からず此處は六五歩と指す處なり

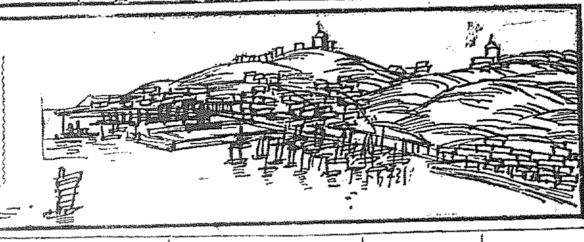
産科　婦人科
京城壽町　電話二二〇
醫學士　二宮醫院　二宮亮吉

二月十日

(舊暦正月三日)　▲木曜日　▲甲辰　▲五黄　▲宿▲箕　▲暗剣無し　▲先負　▲[illegible]

▼五黄▲物事喰ひ違ひ易く愼み深くして八方に氣を配るべき日
▼六白▲正しき事なれば一切心の儘に行うて大なる利益を占む
▼七赤▲向上の日移轉行商求職金談婚姻其他何事に用ゐても吉
▼八白▲喜ばしき事ある日臆せず進んで大吉待人遠くより來る
▼九紫▲立身の端緒を得る日商取引又は文藝上の大發展を見る
▼一白▲氣の變る日努力した割合に報酬少し紹介保證等は禁物
▼二黒▲實直にして引立を得温厚にして人望を汎む共同事業吉
▼三碧▲辻褄の合はぬ事あり氣長く辛抱せざれば大凶新事見合
▼四綠▲些細の口論より椿大の爭議を起す事あり萬事控目が利

祝仁川デー



仁川本町四丁目　輸入貿易商　河野本店　電話一三八番

仁川仲町一丁目　製粉並精米業　園田助五郎　電話八五五・三五四

仁川山手町　會席御料理　銀水　電話一二三番

仁川東公園　會席御料理　八阪樓　電話三六番

製鹽並に回漕業　仁川海岸町　堀力太郎　電話長四七番　長一〇番

仁川穀物協會　電話三二一番

大阪商船株式會社　仁川支店　電話二〇〇番　五〇〇番

仁川　吉松憲郎

仁川驛前　中條榮藏

仁川濱町　木材商會　電話長三三番

後藤連平

朝鮮無煙炭礦會社特約店　共保生命保險會社代理店　仁川支那町　田邊石炭店　電話八一九番

仁川築港前　旭旅館　電話一五一番

府立仁川病院　事務用　一六番　病室用　一〇二四番　院長自宅　一〇二三番

仁川松坂町　京城電氣株式會社　仁川支店　電話二三四番

海運業　株式會社　野村商店　仁川出張所　電話長八四番

仁川酒造組合

仁川　渡邊岩治

仁川山手町　會席御料理　食道樂別莊　電話六番
同宮町　御料理仕出し　食道樂本店　電話二五五番

仁川　福田幸吉

仁川　武藤倍雄

仁川萬石町　齋藤精米所　電話一三六番

仁川海岸町　不二商業株式會社　仁川支店　電話六三一番

仁川驛前　增井運送本店　電話一三〇番

仁川內里　諸雜貨卸商　赤松吉藏商店　電話七六六番

貴金屬、時計商　仁川本町四丁目　糸岐商店　電話三七〇番

仁川松岡石油組合　電話七一五番

仁川濱町　大二商會　電話長五一〇番

仁川濱町　仁川造船鐵工所　電話一三八番

仁川本町　諸雜貨卸商　井上吉讓商店　電話八六番

仁川宮町　加藤精米所　電話五五一番　八四一番

綿糸布諸織物　萬雜貨直輸入卸　鬼頭本店　仁川內里　電話長六八番　振替京城六六番

仁川本町四丁目　同酒業代理業　浦崎商店　電話長一〇八番　五五番

仁川宮町　上田文次郎

仁川外里　日鮮人向雜貨商　玉植商店　電話六五一番

朝鮮仁川港　合資會社　足立組　電話九一五番

仁川本町一丁目　運送並ニ通關業　慶田組本店　電話四二番

仁川濱町　吉田精米所　電話一七番

仁川本町一丁目　艀人夫請負並通關業　福島組　電話五三五番

米雜穀委託賣買　尼ヶ崎汽船元扱店　仁川海岸町　高杉昇商店　電話長五五番

仁川港町六丁目　內國通運株式會社　仁川支店　電話長二八番　五五九番

海陸運送業　內外船舶代理店　野口商會　仁川本町四丁目　電話一七三番

仁川萬石町　製搗精米業　朝鮮物產株式會社　電話四〇四番

仁川支那町　仁川水產株式會社　電話二八六番　振替京城三一六七

浮船人夫請負　通關手續貨物運送　仁川仲町　大和組　電話五三八番

仁川本町　米穀商　平山松太郎　電話一五三番

仁川　郡山智

仁川米豆取引所仲買人組合一同(順序不同)

(ヘ)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長三一〇番
(仝)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長一〇〇番
(カ)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長一三五番
(木)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長四〇四番
(ナ)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長九〇五番
(正)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長一八三番
(吉)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長九一二番
(墨)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長六二八番
(今)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長二四九番
(糸)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長一六四番
(ト)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長三六七番
(イ)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長三三七番
(泉)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話八五五番
(カ)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長一七番
(ウ)仲買店　仁川本町三丁目　電話六一五番
(マ)仲買店　仁川本町三丁目　電話長七〇番
(福)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話一五八番
(安)仲買店　仁川本町三丁目　電話五五五番
(十)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長三九番
(川)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長五五三番
(否)仲買店　仁川本町三丁目　電話二〇五番
(吉)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長八三番
(ミ)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話七五六番
(一)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長三一八番
(北)仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長三三一、七六三

諸機械製作　鑄造物一式　仁川濱町　土井鐵工所　電話三八番

天下の名醸　白鶴　發賣元　合資會社　仁川本町　增田屋商店　電話長一〇九番

株式會社　仁川山手町三丁目　奧田精米所　電話長六〇八番

仁川宮町二丁目　御料理　榮亭　電話四一九番

仁川仲町一丁目　御料理　朝日樓　電話五三番

仁川仲町一丁目　仁川ホテル　電話五一二番

仁川海岸町　海陸運輸業　税關貨物取扱　各種保險取扱　協同組　電話長五二番　八二〇番

米雜穀貿易　籾摺精米業　仁川濱町　力武精米所

朝鮮精米株式會社　仁川支店　仁川濱町　電話長三五番　九二五番

仁川仲町　俵屋旅館　電話七四番

仁川京町　本莊酒店　電話三六番

仁川　福田幸吉

仁川　渡邊岩治

仁川寺町　產婆　芝モト

仁川山手町　料亭　うろこ　電話六八番

仁川仲町二丁目　米雜穀貿易　安井商店　電話長五一七番

仁川　吳服商組合

朝鮮代理業並ニ回漕業　官許稅關貨物取扱人　鐵道承認貨物取扱　仁川本町四丁目　朝日組本店　電話五二九番　支店所在地　京城　鎭南浦　釜山

仁川宮町　米雜穀肥料商　松本要五郎　電話長八一五番

朝鮮燐寸株式會社　仁川府金谷里　燐寸工場　新義州府眞砂町　軸木工場

株式會社　仁川米豆取引所　電話　二四番　二八四番

十八銀行仁川支店(順序不同)　電話長九一・八一八番
朝鮮銀行仁川支店　電話長三三二番
朝鮮商業銀行仁川支店　電話八四九番
百三十銀行仁川支店　電話一〇二番
朝鮮殖產銀行仁川支店　電話二四〇番
朝鮮實業銀行仁川支店　電話三三二番

仁川宮町　朝鮮製鹽所　篠崎長三郎　電話二〇六番

仁川宮町　西洋料理　東洋軒　電話五一九番

仁川山手町　能治太郎

仁川本町四丁目　米雜穀委託販賣輸出商　北島五郎商店　電話長一七一番

…がこれ以て総計四十五個の竣工を見るに至れり

○大分セメント出張所　大分セメント株式會社にては今回龍山…

[illegible]

舊正閑散
金融界無事

八日は舊暦正月元旦にて鮮人街側の鮮商は勿論內地人商店も閉戸休業せるものあるため市況頗る閑散を呈せるが各銀行の如き殊に鮮人側銀行は弗々預金者の來行を見る位にて取引者の出入少く何れも手持無沙汰の體なり各銀行業者の談を聞くに

鮮銀當局　例年の舊暦越年としては實に稀な平靜な越年であつた殆ど舊正らしき資金の需要なく從つて回收も目立たない一般に平穩無事である今後は舊正資金と目す大體に於て例年の如く貸出しは回收に傾くであらうと思ふ

殖銀當局　舊正で行務は閑散です京城市中の方は格別の變化も見出さぬが地方に於て少多少入つたやうであるが大體に額ながら放出された決濟資金の回收は頗る迅速順調の模樣である金融は舊正の無事經過と共に目先緩慢を呈する事と思はれる

漢銀當局　舊正前預金は鮮人街の金融不圓滑の際だから大した事はありません越年の狀態は稀有の閑散であつて殆ど平日と變りない位だつた

商銀當局　歳晩に預金の出入が頗る輕微であつたと云ふ位で歳晩資金の需要は殆ど見れない從つて目立つた回收はない稀正金融は頗る閑散であると云ふ

京城財界
鮮銀調査

金融緩漫　年末資金の回收案外迅速なる一面內地米産地方不買同盟の呼び聲に次膽稍活氣を帶び來たる鮮地米價も新春に入り頭打ちの姿にして綿絲布も賣清時手に拘らず賣行き甚だ不振米穀と元に只當用口弗々取引ある外

一向引立　たず從つて資金は回收一方にして市內各銀行の手許は漸次潤澤を加へ預金高も內地資金の流入と共に日々漸增を告ぐれども市況上述の如く舊正前にも拘らず概して閑散不振にして新規資金の需要乏しく金融は概して緩漫の傾向を示せり

商品界市況

米　內地不買同盟の影響を受け一時相場は持直しの模樣なりしも舊正決濟期を加へ賣物の增加に伴ひ逐日軟調を辿りたるが月末唱値は前月末と變らず地摺上玄二十圓三十錢見當なり

大豆　內地の弱移りに先安を氣構へられ新穀の取引閑散にして月末相場は長湍及鐵原物は共に十一圓二三十錢見當なり

粟　弗々出廻あるも米安に望み手少なく商內不相變らず閑散に經過せるが月末唱へ値古物七圓新物十圓五六十錢見當なり

砂糖　新年に入り市況は反騰歩調を呈したれども內外糖界の不振に傾くと共に又々氣配軟弱となりぜ一印三十五圓五十錢エスエッチ三十一個見當を唱へられたるが弗々新穀の出廻に伴ひ尚ほ先安氣配なり

綿糸布　舊正接近に連れ相當實需筋の小口取引ありたるも內地相場の安移りに氣配は依然として軟弱にしてエーは二百六十五圓を唱へられ前月末に比し約七十圓方の下押ありたるもエースは前月と變らず二百四十圓見當に保合たり

在庫減少
商品漸次消化

京城商業會議所の調査に依れば主要倉庫たる京城倉庫及び商業銀行倉庫に於ける一月末在庫品は包裝個數一萬六千八百四十四個評價額一百二十三萬八千百三十五圓にして之を前月末に比するに包裝個數に於て五百九十六個評價額に於て二十五萬五千百九十五圓の減少を示せり之が原因は晒金巾、綿織物、絹物、粗布等の高價品が入庫の少き割合に舊正需要にて相當纏まりたる出庫ありたるに依る

廻米情勢
二宮共同倉庫專務談

鳥致院平澤北他沿線各地の米穀集散地に於て在庫米は相當にある

入庫品　も大口物が多い然し大阪との不引合と一般農民は高値待に持ち堪るので移出は少い近年九州方面即ち福岡博多地方等の炭坑方面にも需用漸增の姿であるが此の方面も以上の理由で移出は少い目下の所仁川釜山方面への移送米は多くは精米業者の當用品である尤も釜山では某大手筋の買出したる故同地に向け移送はされるが何れは同地の倉庫に貯米されるのである近年出穀は一時的に出廻らず每月平均的に出廻る傾向あるが之は一つには農家の

商的觀念　の進歩にあるが一面には村落金融組合の活動等も興つて力あるものと思はれる又殖産銀行の對穀資金の貸出等は一般農家殊に中農以上にとりて便益を受る所多いものであらうと

愈々手打
綿布取引解決

決せるが如くにして容易に決定を見ざりし京仁綿布商組合對布木商取引期日延期問題は七日遂に兩代表者の意見合致し來る十日京城ホテルに於て手打の宴を催すこと・なれり而して解決條件の內容は既報の如く三月末日迄の取引は二十五日となし四月一日以降は京仁綿布商側は二十日取引に復舊を主張せるも布木商側の希望を容れ其時に至りて更に再度協商を重ねて決定することにて解決を見るに至れりと云ふ右決議の結果に就き京仁綿布商側の意見は府布木商取引としては此際延期は止むを得ざらん又四月に至りて更に協議を重ねるも不利ならんが此等爲めに京仁綿布商側の蒙る影響としては殆ど之を認め難し何となれば目下京仁綿布商側は殆ど現金取引を主となし居る故なりと

場外賣買問題
京取側解釋

京取市場の定款によれば所屬仲買人は場外賣買を禁ぜられ居れり唯市場にては委託米當分の間場外賣買を默許すこなり居れど默許は即ち默許にして公認に非ず然るに過日京城證券信託會社の株式二千七百八百を近く京取仲買人組合にて買出さんとするは場外賣買の公認に非ずや此際定款を改正せざれば正しく定款違反なりとの聲ありコハ現物團所屬の株式店により唱へられ居れるが右に對し市場當局は語る出しする事は事實であるがコレは場外賣買禁止の定款違反ではならぬ何故ならば證券信託株はまだ株式でない權利だからである株式は第一回拂込みを終了し總會を開るのであつて初めてその形を見ふるので夫れまでは合法的株式に非ずこれを仲買に買出させたとて何の不都合もないのである云々

仁川在米增加

仁川六日 銀行在庫穀類數量の二月五日現在は玄米六萬一千石白米二萬四千石にして前週末に比し玄米三千七百石白米一千餘石を增加したりと

煙草重役東上

朝鮮煙草豫算案議會上程につき東亞煙草の馬詰常務朝鮮煙草の岩谷專務等は目下東上中なり

○鮮銀券日報　七日現在左の如し

發行高	一〇三、九八七、二六五
正貨準備	五四、五五五、八八六
限外發行	……

○日銀報況　五日現在左の如し

發行高	一、二九〇、八二〇
正貨準備	一、一九〇、八二〇
發行餘力	一二〇、〇〇〇
貸出高	一二一、二一九

○京阪金利　七日現在左の如し

	東京	大阪
コール	……	……
無條件	一、一〇	……
翌日物	一、〇〇	七、〇
六十日物	一、四〇	……
普通割引歩合	二、五〇	……

財界閑話

ボイコットを背景にしてゐるとまで誤傳へられた布木商對綿布組合間の商取引延長問題も▲歩み寄りの二十五日…ち五日延長で無事解決し十日に手打ちと云ふ段取▲金融も段々緩和し信用取引も弗々復活しやうと云ふ今日だ▲取引期間の延長を直に以て投機獎勵と解するのは當らぬ▲鮮銀株の一割配當に似ず安値に沈淪するのは少し變だ▲と思つてゐたら一兩日來メキ〳〵頭をもたげ東京では親株百三十圓▲一割配當の繼續は無論確實であるから百四十圓までは買つて七分一厘にまわる▲預金利子の低下せんとする現狀より見て百卅圓の時價は尚伸力を有してゐやう▲積立は少し遜色あれど鮮銀と比肩せねば面目上ねと同行の一幹部は語つてゐる

株式　（八日）
現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	三三·七〇	三三·七〇	三三·三〇	……
殖新	一五·三〇	一五·三〇	一五·七〇	……
東拓新	一八·四〇	……	一八·〇〇	……
東亞新	三七·一〇	……	三七·一〇	……
仁取	一九〇·七〇	一九〇·三〇	一九一·三〇	……
鮮銀	三六·四〇	……	一九〇·〇〇	……
同新	四三·九〇	四三·八〇	四四·一〇	四四·〇〇
殖銀	三三·九〇	三三·三〇	三三·九〇	……
商銀	八·八〇	……	……	……
漢銀	二一·八〇	……	二一·九〇	……
同新	……	……	二三·三〇	……
韓銀	三三·三〇	……	三三·八〇	……
東拓	……	……	一〇·〇〇	……
鮮土	一一·五〇	……	……	……
朝紡	一九·〇〇	一八·四〇	一九·八〇	……
滿毛	一六·〇〇	一六·一〇	一五·四〇	一六·一〇
京電	四六·九〇	……	四六·五〇	……
同新	三〇·〇〇	……	三〇·一〇	……
電興	……	……	……	……
東亞	四四·〇〇	……	四四·〇〇	……
朝燐	四七·〇〇	四七·五〇	四七·五〇	……
朝紙	一〇·八〇	……	……	……
朝郵	三九·六〇	……	三九·八〇	……
殖鐵	一三·五〇	……	一三·四〇	……
中鐵	一一·〇〇	……	一一·五〇	……

東京現株

銘柄	八日前場	七日後場
鮮銀	一三〇·〇〇	一三〇·〇〇
同新	四六·〇〇	四五·五〇
東拓	五九·〇〇	五九·五〇
同新	一七·〇〇	一八·五〇
滿鐵	一一五·〇〇	一一五·五〇
同新	二五·〇〇	二五·〇〇
殖銀	五三·五〇	五四·〇〇
同新	一六·〇〇	一五·五〇
東株	一二九·五〇	一二九·〇〇
同新	八六·〇〇	八五·〇〇
連取	三八·〇〇	三八·〇〇
滿毛	一六·〇〇	一六·〇〇
朝紡	一九·〇〇	一八·五〇
滿糖	二四·五〇	二五·〇〇
日紡	九五·〇〇	九五·五〇

大阪株式

銘柄	八日前場寄付	七日後場大引	八日前場大引	八日後場寄付
大株	一三三·二〇	一三三·六〇	一三三·一〇	一三四·一〇
同新	七九·六〇	八〇·〇〇	八〇·一〇	八〇·八〇
郵船	一三七·九〇	一三七·九〇	一三七·九〇	一三八·〇〇
同新	五一·九〇	……	五一·七〇	五一·八〇
商船	……	六四·三〇	……	六四·五〇
同新	……	……	……	……
鐘紡	二六五·一〇	二六七·三〇	二六六·八〇	二六五·〇〇
同新	二五三·〇〇	二五三·六〇	二五三·五〇	二五二·七〇
東紡	一二一·七〇	一二一·七〇	一二一·七〇	一二〇·五〇
東糖	八一·六〇	七九·二〇	八一·八〇	八二·五〇
上取	七六·〇〇	七六·三〇	七六·一〇	七六·五〇

大連株式

○七日	寄付	止め
連取當限	三四·六〇	三三·九〇
連取先限	三五·三〇	三四·六〇
滿鐵	……	……
同新	……	……

前場は閑散

今朝は舊正元旦とて鮮人仲買の休業となり參觀者亦寂寥を極めて近來稀なる閑散の場面を呈し相場も全く低迷付きたるが鮮銀東拓は內地の高報に入れて引續き買はれ鮮銀今週百二十六圓四十錢と同事に寄付跡七圓と伸びて六十錢高となり新株亦四十三圓九十錢と付きて四十錢高來週三十錢高を示し東拓新は十八圓四十錢さ十錢高に寄付きたるが跡八圓ドタまり七圓八十錢と崩れ十錢高に了り殖株も小刻みの引締りを續けて五十八圓ドタと伸びたり其他は例に依り同事若しくは一二十錢方の小動きなりき

後場は氣丈

後場は殖新二十錢高拓新二十錢方引返し鮮銀新五十錢高殖銀舊三十錢高商銀三十錢高韓銀三十錢高滿鐵舊四十錢高新五十錢高を示し京電四十錢安なりしも概して氣强かりき

前場ノ乙部

今朝は安取の買方主力たる鮮人筋の舊正休業にて同株に對する買氣鈍く僅かに二十圓六十錢と寄付跡五十錢さガンヤリに引け▲大新は內地の小鈍き移りに八十圓ドタと引弛めり

後場ノ乙部

後場は安取今來週共に二十錢方小安く次第弱りを呈し▲大新八十錢と寄付跡七十九圓九十錢と弛みしも更に八十圓十錢と引返して一の廻りを了れり

鮮銀株昇騰

出來高	
甲	二千百三十枚
乙	五百枚
累計 甲	十四萬四千七百三十枚
累計 乙	三萬七百九十四枚

鮮銀は配當支拂日切迫と共に先づ東京相場の上げ歩調を移し前日來舊株百三十圓新株四十五圓五十錢乃至六十圓と入れ當地亦之れに刺戟されて漸次買上げらるゝに至り昨後場の急騰に續いて今朝更に七十錢方の上伸を告げ昨前場より既に二圓方の昇騰となり新株亦一圓高を示すに至れり

東拓も高し

東拓は久しく舊株五十六圓三五錢新株十六圓三五十錢處に保合ひて一二十錢方の小高下を繰返し居たるが最近內地の潮騰を移して買氣を呼び前日新舊共に七圓邊に飛躍し今朝は更に新株十八圓四十錢の高値を示し跡買過ぎ反動に七圓八十錢さ崩れ舊株五十八圓邊に揉げ孰れも最近小二圓方の昇騰さなれり

七日受渡高

七日午後の受渡株數は八千百六十枚代金二十二萬四千九百九十五圓にして此の中を取三千十枚を數へ京取は僅々五百十枚に過ぎざりき

安取の受渡

（渡方）有田一〇〇〇▲新田五七〇▲中津留四九〇▲池田一七〇▲新川五七〇▲犬島三六〇▲金秀一五〇▲井口九〇▲野田四〇〇▲田中四〇〇▲南二五〇▲塚（受方）櫻谷六〇▲吉見三三〇▲一一〇〇▲中津留一三〇▲洪▲六八〇▲白井一〇〇▲川崎一五〇▲高松五〇▲金龍一七九〇

豫算と毛織

軍備擴張に關する豫算案にして無事通過する時は各毛織業者の關係事業も相當の恩澤に浴する譯なるも從來の毛織物の如きも同豫算案通過と共に其他の有力筋は既に英國及豪洲等へ原毛の買附註文を發したる程にて此の方面の空氣は頗る緊張味を帶へり毛織モスリン株の人氣も此等比較的策士揃ひの強味ありとも似たりモス株等の如きは時節柄或程度さまで操つらるゝ者と見るは當たりさせんか

改善と東株

東株の改善問題は現狀維持論が市場の大勢力を成し來りし之れが爲に現狀打破論者の失敗は兎も角事情の止むなきに至りたる組合委員中には或ひは先輩を起用する可らざるも知る可らざるも現に維持により問題の大段落を告げ徐ろに諸種の改革案が東株によりて決せられたるやに仄聞するも一時狐疑の價值は大に後押せられたる丈けに其の反動の程度を案外大なる者あるやも亦測る可らずと

北濱見聞
舞臺は鐘紡へ逆戻り

▲新舞臺の大新が例の取引所改正案なる暗礁にブチ付かつて目標の百圓は愚か八十圓迄さへ乘出し得ぬ有樣に愛相を盡かしたのか人氣は鐘紡へ…

株界片々

[illegible]

米況　（八日）
仁川期米
前場氣配呆け

前日阪地の小甘きに拘らず引跡は正米の强硬に刺戟され小口の物買氣に手堅く寄付▲第一節當限二十一圓七十七錢跡は期米に買氣寄りて今朝は二十一圓八十錢先二十一圓六十八錢と八安に寄付き昨日の買氣▲第二節大阪安に寄付跡を買つて六十八錢と四錢引緩まり先七十一錢▲第三節當限出來ず中限七十八錢見當に跳返し七十九錢ほど緊張をみせ

閑散無活氣

▲第四節當限出來ず中七十八錢より八十錢と手堅し▲第五節當中七十九錢から七十七錢と締りて七十六錢跡は七十三錢に壓され▲第六節當限出來ず中七十九錢ト引く先七十三錢と寄りし儘閑散商內にて

賣玉凭れ

連日小幅往來を繰返せる場面とて仕手の顏振も殆ど注目に値せず只此處に至る目先賣人が場面を見越せ一掃さるゝに連れて賣建玉の依然强硬を地場正米は正米の依然强硬を見越せる賣玉が多く此の凭れが殆ど揉み合ひなし

筋は飽迄難平賣り

を敢行せんとするが兎角其筋の玉を賣り續くる觀あるが此の値にて仲間みの不出廻りが續くとせば內地商人の買氣を催し來れる丈沿線に於ける思惑熱の威力に牽制され今一段の買氣を喚起する事に到らずやさ

京城方面の客

筋は飽迄難平賣りを居らず全般に於て一寸一服の形で

賣買差引殘

賣方	買方
○㊥四〇〇	▲㊀七〇〇
○▲㊄五三〇	▲㊥四〇〇
○〆二〇〇	▲㊑二〇〇
○▲又九二〇〇	▲丸北四〇〇
○▲㊀二〇〇	▲㊎四〇〇
○▲㊄二〇〇	▲㊀一六〇〇
○▲㊅八〇〇	▲㊐二〇〇
○▲器三〇〇	▲㊄二四〇〇
	▲㊇二〇〇〇
	▲力四〇〇
	▲㊈八〇〇
	▲困四〇〇

○八日前場		▲七日後場
寄付	二一·六八	二一·七四
止値	二一·七三	二一·七六
高値	二一·七四	二一·七七
安値	二一·六七	二一·六七

○前場公定値		▲後場公定値
一節	二一·六八	二一·七四
二節	二一·七三	二一·六九
三節	二一·七一	二一·七一
四節	二一·六九	二一·七三
五節	二一·七三	二一·七五
六節	二一·七二	……

銀段入値 當限	二一·七七
中限	二一·七三
先限	……
現組高在 當限	二千九百石
中限	一萬千六百石
先限	二萬九千七百石
出來高	五萬二千六百石

後場釘付

▲第一節當中出來ず先二十一圓七十四錢と僅か一丁高に寄付▲第二節當十九圓七十錢中出來ず先七十四錢と寄歩に引▲第三節當中出來ず先七十五錢

京城延取引

玄米　連日閑散氣乘薄の昨今殊に本日は舊正元旦に鮮人寄附無の上內地人側の來場者又疎々にて殆ど呼聲さへ起らず無商內裡に散會せしが或手筋より二月末渡一車の買注文入込み場外手合びを進めつゝあるが値頃は仁川著の二十一圓六十錢を希張りて讓らず買人は一圓八十錢を唱へ交渉中にあり

大豆　二前日來金郊汗浦共他二の旗れ買に人氣を高めし來品は今朝更に二三十錢高を告げ午前中金郊一車仁川引込渡の十一圓卅錢にて出來跡汗浦十一圓二十五錢の買物ありて更に商談を進めんとせしも內地氣乘薄を傳ふるやにて買人二の足さなり遂に纏まらず形勢見送り狀態と變ぜしが共に積込み便船の後を外れに爾三日積込みさなり關係もありさか

小麥　前報先約物の手當買以外弗々內地製粉向の新規買附入込み來れるが京仁共に現物殆ど持無の姿なれば昨今海州方面に出張買漁りつゝあるもの如く相場としては仁川渡の十二圓七八十錢見當の聲唱へなり

七日後場商內

三月末限玄米百石二一六〇▲百石二一六二▲百石二一六五

沿線筋强調

平澤天安方面は前報の如く目下稀有の在米を有せる殆ど全部が思惑米…

仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
電話 三五番

仁川米豆取引所仲買人
𠮷仲買店
電話 九〇二 長九〇六
略(ミ)又八(カネミ)

仁川米豆取引所仲買人
吾仲買店
仁川海岸町
長電話二〇五番 九二六番

仁川米豆取引所仲買人
那須仲買店
海岸通三丁目
電話長三二一、七六三
電略(一)又八(一)

仁川米豆取引所仲買人
仲買店
仁川海岸町三丁目
電略長一〇七、二六二、五五五

仁川米豆取引所仲買人
布井仲買店
電話 三二六四番 三五番

期米雜觀

阪地の相場が高いと睨んで買へば逆に屁古垂れて綿業が入り大ぼうか思へば案外に持合ひして仲買店の何れもも兎も角大事を取り……

京城正米市場

舊正元旦にて內鮮同業者共に休業せる爲め氣配混沌として捕捉し難きも各地産物薄と內地好調の折柄入氣引續き强硬模樣なり何分舊正中の出廻り薄を見越せると思惑熱を高め來り目下の所此の間の機先さて眼先地方の强硬さ相俟つて更に多少の引締りは免がれ難き傾向なるが例令思惑米とする所は地在米の過多なる今日なれば其の伸力は充分ならざるべく或程度迄の搖頭は止むを得ずさするも高値は此の思惑米に頭を壓せらるゝに至らん何れも警戒怠らざる姿なり

仁川穀類在庫

二月五日現在仁川六銀行在庫穀類數量は前週に比し玄米三千七百六十九石白米一千百十四石を增加せり其の種別數左の如し

玄米四斗入八萬五千八百四十四叺▲五斗入五千三百十九叺▲白米四斗入五千三十六叺九斗入八百五十五叺▲大豆四斗入三萬九千六百二十一叺五斗入一千八百十二叺▲小豆五斗入三百七十七叺▲小麥四斗入一萬一千九百八十八叺五斗入二千五百六十二叺七斗入五十八叺▲綠豆五斗入百二十三叺▲大麥五斗入一千二百十七叺七斗入百十叺▲籾叺入百十四叺百二十斤入一千三百二十一袋百六十斤入四千二百三十二袋百八十斤入七千九百八十二袋▲粉米四斗入九百九十五叺▲粟六斗入七百六十六袋七十斤入八百十一袋▲胡麻七斗入六十袋▲黍六斗入二千八百三十叺▲蕎麥五斗入百五十叺六斗入百十五叺▲糯米四斗入六百七叺九斗入七百九十五叺七斗入五十四叺

東京期米

○八日前場先限		後場先限
寄付	二五·七九	二五·七三
二節	二五·七六	二五·七八
三節	二五·八〇	二五·八一
四節	二五·八一	二五·八五
止め	二五·七四	……
當限止め	二十六圓三十六錢	
中限止め	二十六圓四十一錢	

大阪期米

○八日前場		後場
當寄	二六·二五	二六·三九
止め	二六·二九	二六·二九
中寄	二五·九一	二五·九二
止め	二五·九九	二六·〇七
先寄	二五·七四	二五·七〇
二節	七二	七一
三節	六九	七三
四節	六九	七六
五節	六八	七八
六節	六八	……
七節	六八	……
八節	七〇	……
九節	六九	……
止め	……	……

下關期米

○八日前場	寄付	止め	後場 寄付	止め
當限	……	三三·七六	……	……
中限	……	二五·三一	……	……
先限	二五·三九	二六·三九	二五·三三	……

各地期米

○七日後場止め

東京	二五·八〇	大阪	二五·七八
兵庫	二六·〇一	下關	……
桑名	二四·〇二	名古屋	二四·六三
熊本	二五·四〇	金澤	二四·一〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十六片と前日に比し四分の一安を告げ米棉一圓二十錢安を報ぜり

	○八日前場寄付	前場大引	○八日後場寄付	後場大引
二月限	二四五·一〇	二四六·一〇	二四八·〇〇	……
三月限	二五〇·一〇	二五〇·八〇	二五〇·八〇	……
四月限	二五一·五〇	二五一·五〇	二五〇·九〇	……
五月限	二五一·八〇	二五一·七〇	二五一·七〇	……
六月限	二五三·五〇	二五一·九〇	二五一·一〇	……
七月限	二五三·〇〇	二五一·九〇	二五二·九〇	……

廣告

不仕舞な養子

大阪南區難波新地町生れ當時龍山元町二の三料理店寄子前科二犯尾谷春一（二七）は素行不良で實家でも同居を… 信用あるを奇貨として十日養父の名義で糧米外一點を本町二の…金物店から詐取其他…が發覺…

不逞漢逮捕

龍川　五日平安北道龍川署…警察部長は龍川郡…にて不逞者二名を發見逮捕せり

天氣豫報

（自八日午後六時至九日午後六時）

[illegible]

演藝案內

黄金町　黄金館　電二六三七
▲當る二月三日より公開新映畫▲連續活劇大會▲陸奥通水式實況▲大活劇 魔人 全三十三卷の內十五卷…▲世界の眼 全五卷▲悲劇 麻布七不思議 全五卷

本町　大正館　電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 ▲大悲劇 いたこ船 ▲新派悲劇 片思ひ 後篇六卷▲呪の家▲關東十八男 全卷六

本町一丁目　喜樂館　電五九七番
日活東京撮影所代表作品 新派悲劇 流るゝ焔 全五卷 ルスの冒險 廿一卷の內 不破數右衛門 全七卷

本町七丁目　壽館　電話七八五
御待兼ねの京阪女優大歌舞伎 前狂言 肥後の駒下駄 切狂言 不知火物語

明治町　浪花館　電話一六〇番
當る二月二日より開演 橘家勝太郎 三遊亭若遊三

本町五丁目電車終點　浪花座　電話二三八番
大阪歌舞伎河內家一座 前 馬盥 大功記 全幕 中 艶姿女舞衣 酒屋の段 切 吾妻 牛若 源太

りん病は消渇さ

多年の慢性でも只一劑でヨクナル他に類なき妙藥あり切手三錢送れ人助けに無代で敎ゆ
名古屋市南かじや町　武藤龜吉

有田　りん病　ばい毒　請合藥

特別 八円 四円 並 三円 二円 送料十二錢

◉淋病藥王藥は治淋劑とし梅毒藥王藥は驅梅內服藥とし醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學の病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を證見せる時は分析料 百圓 進呈
◉あらゆる治療を為すも効なき患者は兎に角一度來談あれ

本舖 東京 大阪　有田音松
東京日本橋通四丁目
大阪心齋橋筋本町

發賣所　有田ドラッグ
京城南大門外電車通

朝鮮專賣所　有田ドラッグ
電話（五六七）番　振替京城四六七

鮮滿專賣所

京城黃金町電車通
全州鐘路十字街
龍山三角廣場
釜山辨天町二丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤郵便本局前
鎭南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱弓町停車場通
咸興本町二丁目
晉州大安洞
安東縣四番通九丁目
長春祝町五丁目六
奉天松島町
撫順高砂町二

滿洲專賣所　大連岩代町磐城町角　有田ドラッグ

音松　にせドラッグ　お沢山　有田ドラッグ にて 有田音松製を 買取あれ

曙 あけぼの

第六十三回

徳田秋聲 作
（挿畫）近藤紫雲 畫

争闘（2）

酒量はそんなに多くもない癖に、辰衛は瞬く間に一本のビールを空にすると、また次の一本を倒して、やがて三本目を取らうとした。食事を濟まして、一刻も早く母への返事を書かねば安心が出來ないと云ふ顔容をして、机の前に坐つて筆を執つてゐた絢子は、此時此方を振向いた。

『まあ、今夜に限つて奈何して其んなに召食るんです。體に障ると不可ませんわ』と、止めたが、

辰衛は何時になく調子に乗つて、顔を眞赤にしながら興奮した語調で、

『可いよ、可いよ。己は淋しいから飲むんだ』と、駄々を捏ねるやうに言張つた。

『淋しいんですつて？』絢子は聞咎めて『奈何してゞすの』

『奈何してだか知らないが、何となく淋しいんだ』辰衛は戯さか絢子に突兎るやうな風で言つた。

『まあ！』と、絢子に淋しい微笑を浮かべて、『私には、何のことだか解りませんわ』

『己は昨朝してからね、一日だつて愉快な日はないんだ。親父と云ひ、お前と云ひ……』と變な笑聲を立てた。

『私が奈何したと云ふのでせう？』絢子は顔を擦めると共に目に不安な色を浮べながら『だつて、私がかうして傍にゐても淋しいなんて、奈何してゞせう』

すると、辰衛は急に沈んだ表情で、

『奈何だね己に悉皆打明けた話をして與る譯に行かないかね』

『何をですの？』と、絢子は問返したが、それは無論白井のことだらうと思つたので、多少煩さくなつて、横を向いて了つた。

『お前の過去をさ』

『過去ですつて？、私の過去なら、貴郎が何も彼も知つてゐて下さる筈ぢやありませんか』

『いや、それ以外に己は知りたいんだ』

『妙なことを仰しやるわね』と、絢子は嘆息するやうに言つて、『何時から貴郎は、そんなに人を疑ぐる様になつたんでせう？私眞實に不思議でならないわ。必然お須磨さんの言ふことでも信用なすつていらつしやるんでせう。あの人は、立派な女ですからね』

『何だつて？』と、辰衛は少し乾となつて、『お須磨が奈何して立派な女だ』

『あの人はね、貴郎にちやほやはして、始終妙な目容をしてゐるぢやありませんか』絢子もむしやくしやしてゐるやうな調子で、我知らずそんなことまで言つて了つた。

『それが、奈何したんだ。お須磨がちやほやしようと、何をしようと、己の知つたことぢやない』

『それぢや貴郎は知らないでせうけれども、あんな人格のない女……』と絢子は言ひかけたが、我ながら餘り興奮した辭だと氣が付くと、急に恥しくなつて其儘默つて了つた。

『そんなことは、お前に聞かなくたつて、己は承知してゐる』

『そんなら可いぢやありませんか』

絢子は曇つた聲で言つたが、同時に何だか悲しいやうな、口惜しいやうな氣持になつて、自然に熱い涙がほろ〳〵と頬を傳つて流れた。そして、そこに居堪らないやうな氣分で、ふいと部屋を出ると、さん〳〵と梯子段を降りて、廊下へ出て行つた。

そこから見ゐる植込の向ふには、陽氣な座敷が明るく賑やかに、がや〳〵してゐた。男や女や子供等が、多勢闘球盤の周りへ寄つて、面白さうにわい〳〵騒いでゐた。すると、また二階からは、三味線の音などが艶めかしく洩れて、美しい聲で合唱らしい若い女が、長唄を渡つてゐるのが手に取る如に聞ゑて來た。

それらの四圍の陽氣な光景が目に入ると、絢子は一層氣が沈鬱になつて、孤獨の寂しみが、沁々と胸に迫つて來るのであつた。やがて絢子の姿は、庭の裏木戸から木立の生繁つた暗い川邊の方へと出て行つた。瀬の音が、靜かな夜の空氣に高く聞えた。

新刊紹介

▲早稻田學報（二月）東京牛込區早稻田大學校友會

▲露（二月）月刊の俳諧雜誌（十錢）攝津西宮杉山晴耕園

▲ジャパンタイムス學生號（二月一日）二十五錢 東京麹町區内幸町共出版部

▲日本自動車學校學則（非賣品）東京蒲田線前共學校

▲電氣界（一月十五日）五十錢大阪北區若松三電界社

▲東方通信（支那と英國）同社調査部にて編纂せるもの（非賣品東京芝區新幸町共社）

▲慶北産業誌（朝鮮民報社編輯局編纂）古來離城の寶庫として名ある慶尚北道は農業に鑛業に林業に畜産に水産に商工業に其の發達著しきものがある殊に日韓併合以來之等各種産業の發達急にして大いに見るべきものあるも尚ほ其の前途は遼遠にして將來益々改良を要するは勿論である、玆に於いてか編者大に考ふるところあり敢然本書を公にするに至つた、見るに材料は凡ゆる産業上の事項に及び且つ飽くまで精確を期してゐる、其の多勞なるを思ふと同時に企業家を裨益する亦甚大なるを思はずにはゐられない、敢て讀者に推奬する（三圓大邱府東雲町朝鮮民報社）

日報詞苑

―投稿歡迎―

△和歌 題隨意
△俳句 同
△川柳 題不定期發表
△情歌 各題共五首…五句以内
△締切 毎土曜日
△用紙 葉書に限る
△宛名 京城日報社日報詞苑

川柳 劍花坊選

病 永登浦 鶯園子
天
ヒステリー泣くだけ泣いて腹がへり

評、『腹がへり』に非常の力があります

地 仁川 右大臣
まだ生きる氣かと話して涙ぐみ

評、原句には『まだ生きる氣が可愛想』とありましたが、それでは没想は頂戴しますが、句は云ひ『まだ』と生きる氣がそれでは没書の外ありません、鄕を入れたらこんな佳い句になりました。作者に褒美があるから、ヤハリ作者に褒美があるから、好い材料が見つかつたわけです

人 全州 唖氣郎

評、偽病氣番監が來ると咳になり これはつまらない材料ですが仕立方がうまいところを頂戴します、勿論原句の儘です

選者云く

いろ〳〵のことが有つたゝめ選が非常にオクれました、投句家諸子に御詫びします。そのかはり『秋の風』『病』『先生』『使』の諸子の句に對しては、これまでに無く鄭寧に拜見しましたこれにて埋合せして戴きます

讀者

▲黄金町愛讀者へ一應取調べた上御希望を充し得るやう取計らひます（係）▲文藝好き『盧泉』の會員たらん御希望は住所及び貴名を本欄まで（文學愛好者）▲二月一日本欄の紙面に十一歳を頭に三人の子女を持ち其上與様御病氣の由御都合にて委しく御相談に預り度存じます（府内本町一ノ五三江島方）▲左記の事御存じの御方は御面倒ながら讀者らんにて御知らせ下さい 一、東京市内の夜間中學で修業年限三年以内の學校がありますか二、それを卒業すれば公立中學の何學年修業の學力を得られますか三、授業料は何々ですか（苦學志望生）▲心皺金影堀讃伯の住所御存じの方は本欄にて御知らせ下さい（運知同生）▲私僕去月上旬東京某書店に振替貯金にて書籍二冊注文仕り候處一冊だけしか參りません早速手紙を出しましたが未だ何の便りもありません郵便局にて尋ねても一向不得要領です何うか良き方法教はりたし（馬鹿見太生）▲一寸御教致します岐阜縣人會の事務所至急御知らせ下さい（お尋れ生）▲某會社の重役様さだめし御困りの御事ならんと御察し申上ます私方は夫總にて子供無く共上主人は留守中がちにて誠に淋しく暮し居りますから御差閊なくば御一人御預り致したく存じます御住所本らん迄で御知らせ被下度御伺ひ申上ます（淋しく淋せる妻）

▼こんな演説や挨拶でも自分の
▼思ふ通り自由自在に出來る

宴會 集會 即席演説挨拶集

○演説者必携の完全なる参考書

○雄辯の秘訣 世は愈よ演説の時代となつた、農業家工業家商業家は勿論青年も學生も勞働者も演説の一つや席上挨拶位出來なくては恥をかゝねばならぬ今後は地位を得るも名譽を得るも立身出世をするも演説の巧拙如何にある本書は著者が此點に最大の苦心と注意を拂ひ他に類のなき一種獨得の編纂法により誰にでも即座に自分の思ふ通りの演説や席上挨拶が自由自在に出來聽衆を感服せしむるに足る警句、類句作例を漏れなく集め祝賀、弔祭、宴會、集會、歡迎送別、入營、招待、退職、開業、當選、表彰、就職、懇親會、社會百般の演説や挨拶の模範案が思ふ通りに即座に出來る様顧る便利に編纂し尚演説者の必携の寶典也

○菊半五百頁定價一圓卅錢 千部限り特價一圓 希望者は新聞名記入直切れぬ内ご注文あれ代金引換小包にても送る○注文は送料共壹圓六錢○電話芝六一六八番 振替東京二七四二番 東京市青山南六丁目 有教社

○文部省發表の
○誰れにも出來る
萬病根治 灸點療法

日本に初めて出來た灸點療法の秘書（圖入説明）

○諸博士調査濟 本書は今回文部省に於て帝國大學教授大澤、三宅兩醫學博士を始め六大名家を囑託委員として研究調査の結果發表せられたるものを基礎として著述せしものにして腦病、リウマチ、胃腸病、子宮病、神經痛、ろくまく、ぜん息、かつけ、痔疾、... 病

○如一反歩千圓の收益ある
政府奬勵 藥草栽培法

僅少の資本で出來、農家の副業として最も適當
藥草栽培は背が折れず誰にも出來而も收入の多大なるを以て内務省にても盛に之が奬勵を行ひつゝあり、中には畑一反歩から一收穫に千圓近くの收益を上げてゐるものもある失れ故一坪の土地でも利用すれば僅少の資本で相當の收入を得る事も出來る。元西朝報記者宮公民先生は最近此藥草の栽培法、採取法、販賣法を極めて精細に調査し誰にでも分り易く書てられたのである尚本書には『町村の新富源』と題して何時でも善者が責任を以て諸士の草栽培に從事せらるゝ諸士に應答す

實費金一圓五十錢今回限り分つ希望者はスグハガキで申込め引換送料實費にて送る
東京市青山南町六 振替東京一六二二番 新富源社

○無痛無痕法に依れば少しの痛みも感ぜず女でも小供でも容易に出來得るが故に何れの家庭にも必ず備ふべき寶典也

特價九拾五錢ご寸希望者は千部限り切れぬ内に新聞名記入注文次第代金引換にても送る（前金注文なれば送料共壹圓）
東京市青山六丁目 振替東京二七四二番 有教社

月やく

月經の經球は一番信用のある專門藥なり他の藥にして効なく困りの方は試用あれ●價二圓五十錢 經球六圓 送料十二錢 御用者は返信料添申込あれ直送す
東京市四谷區傳馬町 森田屋本店
大阪日本橋筋二丁目 森田屋支店
名古屋廣小路四丁目 森田屋支店

流經新藥レスソリン
月經

閉止四五ヶ月以内に確實に容易く流經作用を以て優秀なる効力を有せり藥價一瓶貳圓五拾錢 送料四拾五錢切手二割増 説明書三錢切手添申越是 振替大阪三二六番
大阪北區曾根崎上一丁目三十六番地 常盤藥院

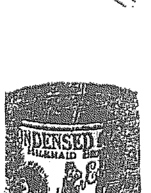
治淋新藥ゴノサルビン

淋疾内服劑として未だ白檀油を凌駕する製品なしと雖も胃障害を起こすの缺點あり然るにゴノサルビンは其効力白檀油に決して劣らざるのみならず臭氣少なく且つ胃障害を見ざるを以て淋疾治療上缺く可からざる良劑として盛んに應用せらる

■二十五球入 ・三十球入 五十球入 百球入

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
製造元 大阪市外中津町 三友合名會社
（全國知名藥店に販賣す）

ラソンウ はらにカタマリ が
出來其他子宮血の道卵巢は手術を要せず全治す良藥發見申込み有れ 詳細 兵庫縣須磨町 都賀 板宿 治者頗多 泉堂治療院 薬部 京都間之町丸太町下 泉堂支店



赤ちゃんの泣てる聲は人形印ミルクをもつて頂戴と……判明りました。

東京の髪結さんが皆賞める油は是れ

一瓶で見違へる程
純植物性美毛料
黒髪の艶を増す
ホーカー美髪液
髪の質を好くし癖毛縮毛を直す
（定價 小瓶三十二錢 大瓶五十七錢）
東京神田和泉橋 本舗 堀越嘉太郎商店
電話神田一四一一・一四一二・一四一三 振替口座東京一一五六

御料
御園白粉

毫しも態とらしくない清新の化粧美を發揮するには、先づ何より品質の優良な白粉を選ばねばなりません、粗悪な白粉では、美しいお化粧等は思ひもよらず、却つて自然の皮膚美を害ひ、健康の上にも取返しのつかぬ害毒を招くことになります。

誰方も選擇の考慮を要せず、安心して使へる白粉は、純無鉛の御園白粉です、ノリとノビとがよく粧け加減一つで、濃くも淡くも思ひの儘に美しく着き、お化粧後は如何にも高尚で、御自分にも心持よく、人様にも清々しい感じを與へるからです。

御料御園白粉本舗 伊東胡蝶園
御料御園白粉發賣元 （一五） 丸見屋商店

汽車時刻

[illegible]